

2022年10～12月

# 豊島区

## 中小企業の景況

### Contents

- 1 都内中小企業の景況
- 2 豊島区の今期の特徴点
- 4 ・製造業
- 7 ・卸売業
- 9 ・小売業
- 12 ・サービス業
- 15 ・建設業
- 17 ・不動産業
- 29 中小企業景況調査 比較表と転記表
- コラム 日銀短観  
全国の景況  
倒産動向（東京都・豊島区）  
新設法人（東京都・豊島区）  
特別調査  
<2023年（令和5年）の経営見通し>

豊島区文化商工部生活産業課

調査実施機関 一般社団法人 東京都信用金庫協会  
分析・作成 株式会社 東京商工リサーチ

原材料・仕入価格の上昇続く 景気回復は足踏み状態

都内中小企業景況・6業種合計DI



ロシアのウクライナ侵攻や円安などに伴う原材料やエネルギー価格の上昇が引き続き企業経営を圧迫していることから、業況判断DIは△17.5（前期△17.2）と前期に比べ△0.3ポイントとなり、景気は前期予想の回復基調から後退し足踏み状態となった。

来期は、新型コロナ第8波の動向に加え、物価上昇の落ち着きが見えないことから足踏み状態が続くと予想している。

※業況判断DI：「良い」企業割合－「悪い」企業割合 季節調整済

	前 期	今 期	増 減	来期予想	今期との増減
製 造 業	-17.4	-16.8	0.6	-15.5	1.3
卸 売 業	-18.1	-17.8	0.3	-17.0	0.8
小 売 業	-28.0	-28.7	-0.7	-27.5	1.2
サ ー ビ ス 業	-21.6	-21.9	-0.3	-21.8	0.1
建 設 業	-4.2	-5.6	-1.4	-4.4	1.2
不 動 産 業	-1.6	-2.1	-0.5	-3.4	-1.3
総 合	-17.2	-17.5	-0.3	-16.7	0.8

<製造業>

販売価格の上昇により、売上額に持ち直しがみられたものの、上昇を続けてきた原材料価格が高止まりしていることから、収益はやや減少し、業況は前期同様変化なく推移した。

経営上の問題点の上位2位は「原材料高」、「売上の停滞・減少」の順となり、重点経営施策の上位2位は「販路を広げる」、「経費を節減する」の順となっている。

来期は、業況は若干改善し収益も持ち直すと予想している。売上額・受注残については今期並に推移するとみている。

<卸売業>

販売価格の上昇により売上額は若干改善がみられたものの、仕入価格も8期連続で上昇を続けていることから、収益は悪化しており業況は前期並となった。価格面では、仕入価格の上昇以上に販売価格の上昇が強まり、販売価格への価格転嫁が進みつつある。

経営上の問題点の上位2位は前期同様に「売上の停滞・減少」、「仕入先からの値上げ要請」の順となり、重点経営施策の上位2位も前期同様に「販路を広げる」、「経費を節減する」の順となっている。

来期は、業況・売上額・収益ともに今期同様変化なく推移すると予想している。

<小売業>

前期悪化が強まった木材・建築材料に持ち直しがみられたものの、スポーツ用品・玩具を中心に低迷がみられたため、業況は前期並で推移した。売上額・収益も増減なく推移した。価格面では、仕入価格は8期連続で上昇しているものの販売価格についても上昇がみられており、一部価格転嫁できている様子が窺える。

経営上の問題点の上位2位は前期同様に「売上の停滞・減少」、「仕入先からの値上げ要請」の順となり、重点経営施策の上位2位も前期同様に「経費を節減する」、「品揃えを改善する」の順となっている。

来期は、売上額は今期並となり、業況・収益は若干改善すると予想している。

<サービス業>

前期悪化が強まった娯楽に持ち直しがみられたものの、自動車整備・駐車場に低迷がみられたため、業況は足踏み状態となった。売上額・収益においても前期並の減少幅で推移した。価格面では、材料価格が7期連続上昇しており、料金価格の上昇が追いついていない。

経営上の問題点の上位2位は「売上の停滞・減少」、「材料価格の上昇」の順となり、重点経営施策の上位2位は「経費を節減する」、「販路を広げる」の順となっている。

来期の業況・売上額は今期並に推移すると予想している。収益は若干改善するとみている。

<建設業>

請負価格の上昇がみられるものの、材料価格も8期連続で上昇していることから売上額・収益の改善はみられず前期並となり、業況はわずかに悪化した。前期回復した受注残は再び水面下に落ち込み、施工高も減少した。

経営上の問題点の上位2位は前期同様に「材料価格の上昇」、「人手不足」の順となり、重点経営施策の上位2位も前期同様に「経費を節減する」、「販路を広げる」の順となっている。

来期は、売上額は水面下を脱し、業況・収益は若干改善するとみている。受注残・施工高についてもわずかに増加すると予想している。

<不動産業>

販売価格の上昇が強まり、販売価格への価格転嫁が進みつつあることから、売上額はプラスに転じたものの、業況・収益は変化なく前期並となった。

経営上の問題点の上位2位は前期同様に「商品物件の不足」、「同業者間の競争の激化」の順となり、重点経営施策の上位2位も前期同様に「情報力を強化する」、「販路を広げる」の順となっている。

来期の業況は厳しさを増すと予想している。売上額は再び水面下に落ち込み、収益は減少を強めるとみている。

【注】

ディフュージョン インデックス

OD.I (Diffusion Index)の略

D.I (ディーアイ) は、増加 (又は「上昇」「楽」など) したと答えた企業割合から、減少 (又は「下降」「苦しい」など) したと答えた企業割合を差引いた数値のことで、不変部分を除いて増加したとする企業と減少したとする企業のどちらかの力が強いかを比べて時系列的に傾向をみようとするものです。

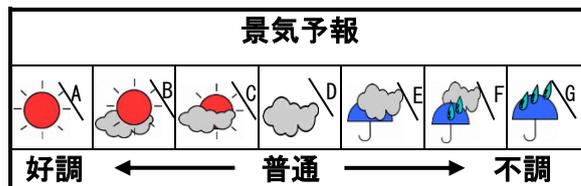
○ (季節調整) D.I

季節調整とは、各期ごとに季節的な変動を繰り返すD.Iを過去5年間まで遡って季節的な変動を除去して加工したD.I値です。修正値ともいいます。

○傾向値

傾向値は、季節変動の大きな業種 (例えば小売業) ほど有効で、過去の推移を一層なめらかにして景気の方角をみる方法です。

## 豊島区の今期の特徴点



### 製造業

前期	今期	来期

業況は厳しさがやや和らいだ。売上額は大きく持ち直し、収益は減益がやや弱まった。

販売価格、原材料価格はともに前期同様の上昇となった。

資金繰りは窮屈感が大きく緩和し、借入難易度は容易さがやや縮小した。「借入をした／借入の予定あり」の割合は前期より増減なく、設備投資を「実施した・予定あり」の割合はやや減少した。

### サービス業

前期	今期	来期

業況は厳しさがやや和らいだ。売上額は前期同様の減少が続き、収益は減益がやや強まった。

料金価格は前期同様の上昇が続き、材料価格は上昇がやや強まった。

資金繰りは前期同様の窮屈感が続き、借入難易度は厳しさがやや強まった。「借入をした／借入の予定あり」の割合はやや増加し、設備投資を「実施した・予定あり」の割合は前期同様となった。

### 卸売業

前期	今期	来期

業況は低調感が極端に強まった。売上額は増加から減少に転じ、収益は減益が極端に強まった。

販売価格は上昇が大きく強まり、仕入価格は前期同様の上昇となった。

資金繰りは厳しい状況に転じ、借入難易度は容易さがやや縮小した。「借入をした／借入の予定あり」の割合は大きく増加し、設備投資を「実施した・予定あり」の割合は大きく減少した。

### 建設業

前期	今期	来期

業況は厳しさがやや和らいだ。売上額、受注残、収益はいずれも減少・減益がやや強まり、施工高は減少が大きく強まった。

請負価格は上昇が大きく弱まり、材料価格は上昇幅がやや縮小した。

資金繰りは容易となり、借入難易度は容易さがやや増した。「借入をした／借入の予定あり」の割合はやや増加し、設備投資を「実施した・予定あり」の割合は前期同様となった。

### 小売業

前期	今期	来期

業況は厳しさがやや和らいだ。売上額、収益はともに大きく持ち直した。

販売価格は前期同様の上昇が続き、仕入価格は上昇がやや強まった。

資金繰りは前期同様の窮屈感が続き、在庫は前期同様の過剰感で推移し、借入難易度は前期同様の厳しさとなった。「借入をした／借入の予定あり」の割合、設備投資を「実施した・予定あり」の割合はともに前期同様となった。

### 不動産業

前期	今期	来期

業況は好転した。売上額は減少幅がやや縮小し、収益は前期同様の減益となった。

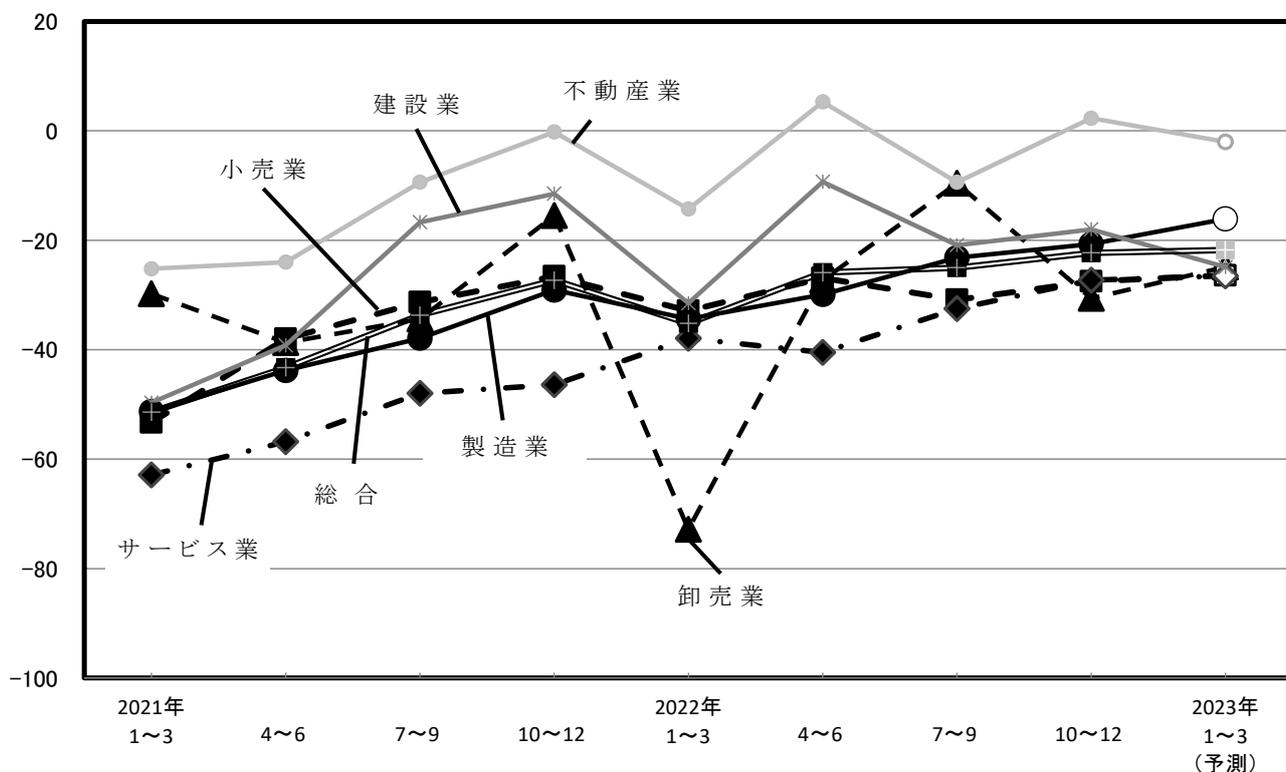
販売価格は上昇が大きく弱まり、仕入価格は上昇がやや強まった。

資金繰りは厳しい状況に転じ、借入難易度は容易さが大きく縮小した。「借入をした／借入の予定あり」の割合は大きく増加した。

※本調査は季調済DI（修正値）を利用しており、文中のDIとは、これを指します。

各業種別業況の動き（実績）と来期の予測

	前 期	今 期	増 減	来期予想	今期との増減
製 造 業	△ 23.2	△ 20.7	2.5	△ 16.1	4.6
卸 売 業	△ 9.6	△ 30.6	△ 21.0	△ 24.9	5.7
小 売 業	△ 30.9	△ 27.5	3.4	△ 26.4	1.1
サ ー ビ ス 業	△ 32.5	△ 27.3	5.2	△ 26.5	0.8
建 設 業	△ 20.9	△ 18.0	2.9	△ 24.9	△ 6.9
不 動 産 業	△ 9.4	2.3	11.7	△ 2.0	△ 4.3
総 合	△ 25.0	△ 22.3	2.7	△ 21.8	0.5



(参考：景況予報判断表)

	好調 ←			普通	→ 不調		
製 造 業	20以上	19~10	9~0	△1~△10	△11~△20	△21~△30	△31以下
卸 売 業	20以上	19~10	9~0	△1~△10	△11~△20	△21~△30	△31以下
小 売 業	10以上	9~0	△1~△10	△11~△20	△21~△30	△31~△40	△41以下
サ ー ビ ス 業	15以上	14~5	4~△5	△6~△15	△16~△25	△26~△35	△36以下
建 設 業	20以上	19~10	9~0	△1~△10	△11~△20	△21~△30	△31以下
不 動 産 業	10以上	9~0	△1~△10	△11~△20	△21~△30	△31~△40	△41以下

# 製造業

## 業況

業況は厳しさがやや和らいだ。DI は前期比 2.5 ポイント増の $\Delta 20.7$ となった。全都との比較では区が 4 ポイント下回った。

業種別では、「出版、印刷、製版、製本業」は低調感が大きく強まり、「一般、金型、電気、輸送、精密機械」は前期同様の厳しさとなった。

## 売上額と収益

売上額は大きく持ち直し、収益は減益がやや弱まった。DI は売上額が前期比 16.4 ポイント増の $\Delta 6.3$ 、収益は同 3.5 ポイント増の $\Delta 19.2$ となった。

受注残は前期同様の減少が続いた。DI は同 1.8 ポイント増の $\Delta 6.8$ となった。

## 価格動向

販売価格、原材料価格はともに前期同様の上昇となった。DI は販売価格が前期比 1.9 ポイント増の 4.8、原材料価格は同 1.4 ポイント減の 39.3 となった。

## 資金繰り・借入金・設備投資動向

資金繰りは窮屈感が大きく緩和し、DI は前期比 7.4 ポイント増の $\Delta 4.2$ となった。借入難易度は容易さがやや縮小し、DI は同 5.2 ポイント減の 7.3 となった。「借入をした／借入の予定あり」の割合は前期より増減なく 12.5%となった。

設備投資を「実施した・予定あり」の割合は同 2.2 ポイント減の 10.6%となった。

## 経営上の問題点・重点経営施策

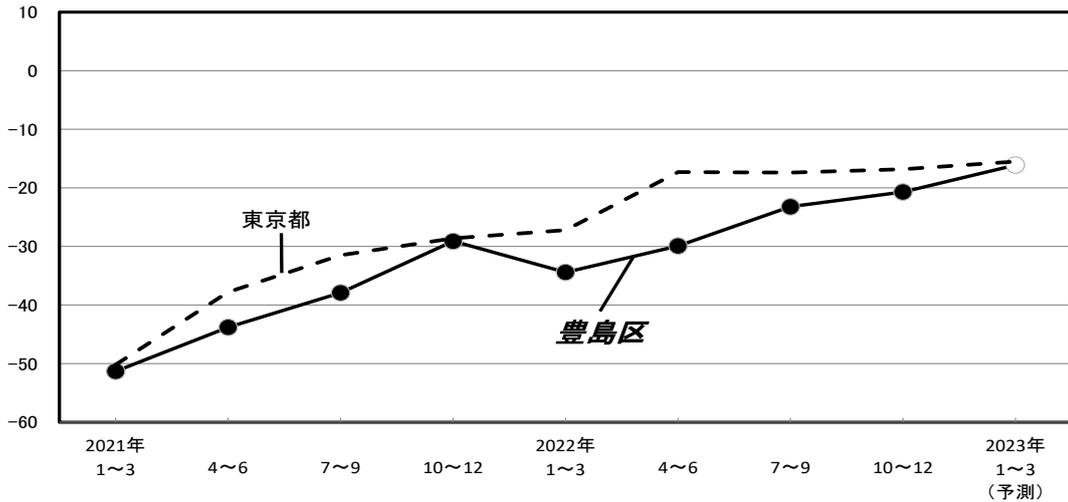
経営上の問題点は、「原材料高」が 56.3%で最も高い。次いで「売上の停滞・減少」が 37.5%、「利幅の縮小」が 27.1%で続いた。

重点経営施策は、「経費を節減する」が 54.2%で最も高い。次いで「販路を広げる」が 45.8%、「人材を確保する」「提携先を見つける」がともに 10.4%で続いた。

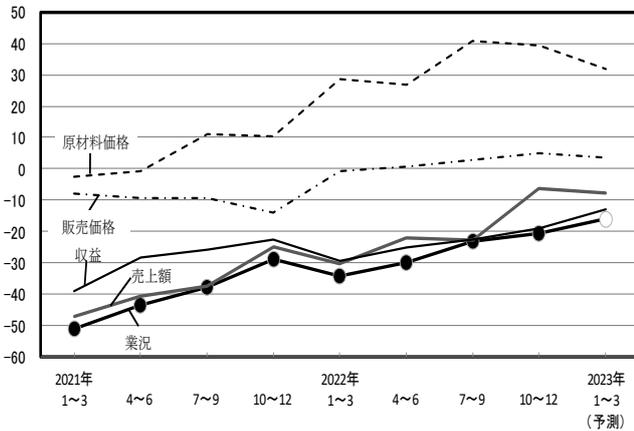
## 来期の見通し

来期について、業況は厳しさがやや和らぎ、売上額、受注残はともに今期同様の減少幅で推移し、収益は大きく持ち直すとみられる。販売価格は今期同様の上昇幅で推移し、原材料価格は上昇が大きく弱まると予想される。資金繰りは今期同様の窮屈感が続くと見込まれる。

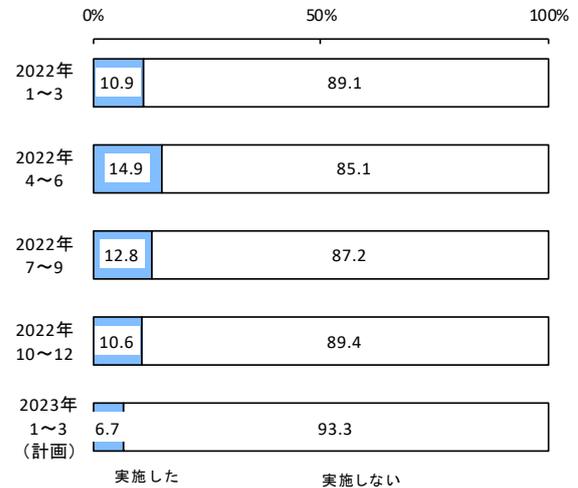
豊島区と全都の製造業・業況の動き（実績）と来期の予測



売上額、価格、収益の動き（実績）と来期の予測



設備投資動向



経営上の問題点

	2022年1~3月期		2022年4~6月期		2022年7~9月期		2022年10~12月期	
第1位	売上の停滞・減少	48.9 %	売上の停滞・減少	43.8 %	売上の停滞・減少	43.8 %	原材料高	56.3 %
第2位	原材料高	23.4 %	原材料高	33.3 %	原材料高	33.3 %	売上の停滞・減少	37.5 %
第3位	同業者間の競争の激化	21.3 %	利幅の縮小	22.9 %	仕入先からの値上げ要請	27.1 %	利幅の縮小	27.1 %
第4位	利幅の縮小	17.0 %	同業者間の競争の激化	22.9 %	同業者間の競争の激化	16.7 %	仕入先からの値上げ要請	18.8 %
第5位	工場・機械の狭小・老朽化	8.5 %	仕入先からの値上げ要請	16.7 %	利幅の縮小	14.6 %	同業者間の競争の激化	18.8 %
	仕入先からの値上げ要請	8.5 %						

重点経営施策

	2022年1~3月期		2022年4~6月期		2022年7~9月期		2022年10~12月期	
第1位	販路を広げる	53.2 %	経費を節減する	56.3 %	経費を節減する	47.9 %	経費を節減する	54.2 %
第2位	経費を節減する	51.1 %	販路を広げる	43.8 %	販路を広げる	41.7 %	販路を広げる	45.8 %
第3位	情報力を強化する	17.0 %	情報力を強化する	16.7 %	情報力を強化する	16.7 %	人材を確保する	10.4 %
第4位	新製品・技術を開発する	14.9 %	不採算部門を整理・縮小する	14.6 %	提携先を見つける	10.4 %	提携先を見つける	10.4 %
第5位	提携先を見つける	12.8 %	人材を確保する	12.5 %	不採算部門を整理・縮小する	10.4 %	教育訓練を強化する	6.3 %
					新製品・技術を開発する	10.4 %	情報力を強化する	6.3 %
							新製品・技術を開発する	6.3 %
							不採算部門を整理・縮小する	6.3 %
							機械化を推進する	6.3 %

# 業種別動向

## 出版、印刷、製版、製本業

業況は低調感が大きく強まった。DIは前期比15.8ポイント減の $\Delta 62.6$ となった。売上額は減少が大きく弱まり、収益は減益がやや強まり、受注残は減少が大きく強まった。DIは売上額が前期比8.4ポイント増の $\Delta 53.3$ 、収益は同5.3ポイント減の $\Delta 57.9$ 、受注残は同11.4ポイント減の $\Delta 57.9$ となった。

販売価格は下降が大きく強まり、原材料価格は上昇が大きく弱まった。資金繰りは窮屈感が大きく緩和した。

来期について、業況は厳しさが極端に和らぐ見通し。売上額、受注残、収益はいずれも大きく持ち直すと思われる。販売価格は下降が大きく強まり、原材料価格は今期同様の上昇幅で推移すると予想される。資金繰りは窮屈感がやや緩和すると見込まれる。

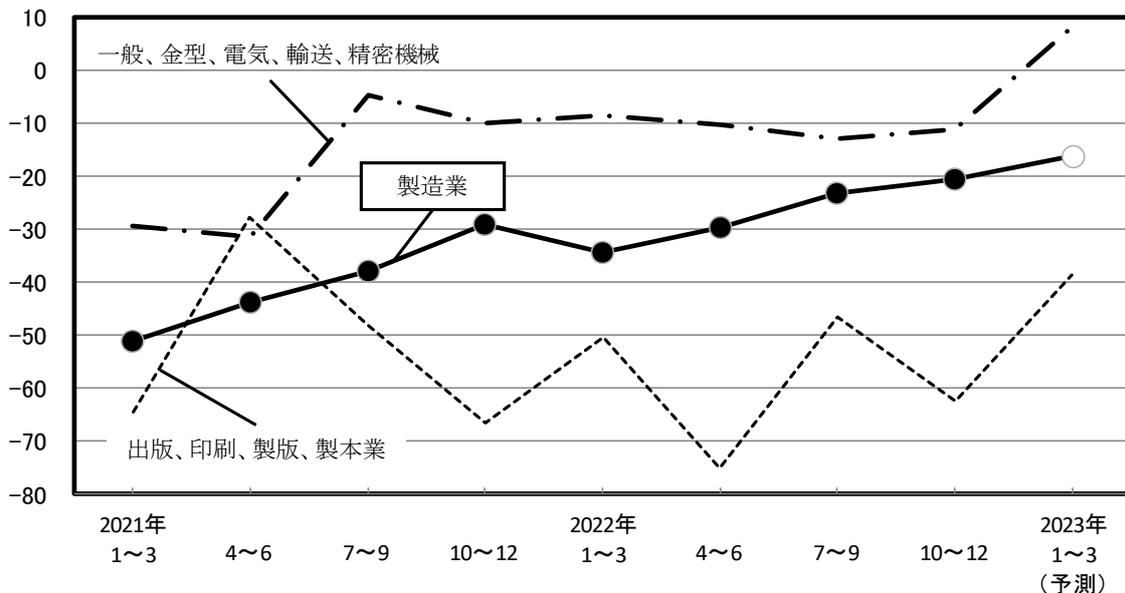
## 一般、金型、電気、輸送、精密機械

業況は前期同様の厳しさとなった。DIは前期比1.7ポイント増の $\Delta 11.3$ となった。売上額は増加に転じ、受注残は増加幅が大きく拡大し、収益は減益がやや強まった。DIは売上額が前期比19.4ポイント増の10.9、受注残は同12.7ポイント増の13.7となった。収益は同5.8ポイント減の $\Delta 8.3$ となった。

販売価格は前期同様の上昇が続き、原材料価格は上昇がやや強まった。資金繰りは容易となった。

来期について、業況は好転する見通し。売上額、受注残はともに増加幅がやや拡大し、収益は増加に転じるとみられる。販売価格は上昇がやや強まり、原材料価格は上昇がやや弱まると予想される。資金繰りは容易さが大きく縮小すると見込まれる。

業種中分類別の業況の動き（実績）と来期の予測



# 卸 売 業

## 業 況

業況は低調感が極端に強まった。DI は前期比 21.0 ポイント減の $\Delta 30.6$ となった。全都との比較では区が 13 ポイント下回った。

## 売上額と収益

売上額は増加から減少に転じ、収益は減益が極端に強まった。DI は売上額が前期比 7.0 ポイント減の $\Delta 3.7$ 、収益は同 41.0 ポイント減の $\Delta 43.1$ となった。

## 価 格 動 向

販売価格は上昇が大きく強まり、仕入価格は前期同様の上昇となった。DI は販売価格が前期比 6.0 ポイント増の 41.7、仕入価格は同 1.4 ポイント増の 67.8 となった。

## 資金繰り・借入金・設備投資動向

資金繰りは厳しい状況に転じ、DI は前期比 14.7 ポイント減の $\Delta 12.2$ となった。借入難易度は容易さがやや縮小し、DI は同 5.0 ポイント減の 25.0 となった。「借入をした／借入の予定あり」の割合は同 13.3 ポイント増の 36.4%となった。

設備投資を「実施した・予定あり」の割合は同 10.8 ポイント減の 20.0%となった。

## 経営上の問題点・重点経営施策

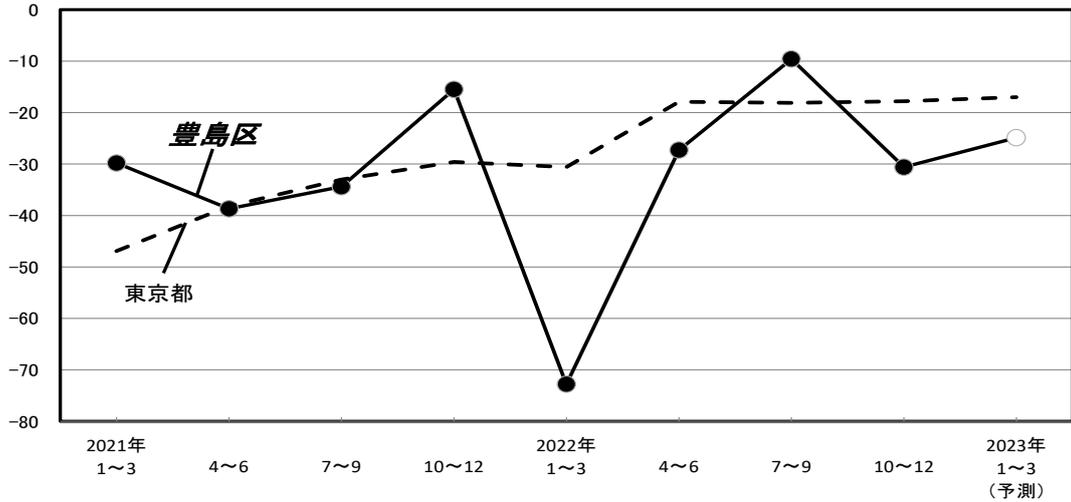
経営上の問題点は、「仕入先からの値上げ要請」が 63.6%で最も高い。次いで「売上の停滞・減少」が 45.5%、「為替レートの変動」「利幅の縮小」がともに 27.3%で続いた。

重点経営施策は、「経費を節減する」「販路を広げる」がともに 45.5%で最も高い。次いで「情報力を強化する」「品揃えを充実する」がともに 27.3%、「人材を確保する」「提携先を見つける」がともに 18.2%で続いた。

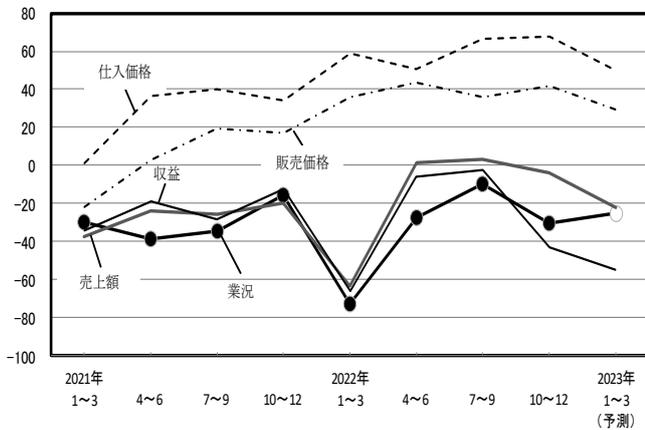
## 来期の見通し

来期について、業況は厳しさがやや和らぎ、売上額、収益は減少・減益が大きく強まるとみられる。販売価格、仕入価格はともに上昇が大きく弱まり、資金繰りは今期同様の窮屈感で推移すると見込まれる。

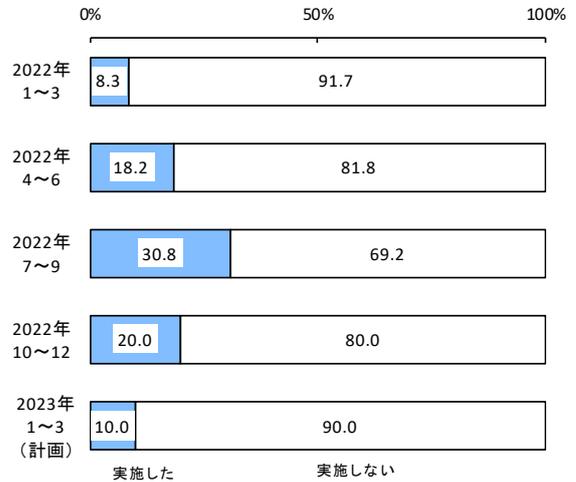
豊島区と全都の卸売業・業況の動き（実績）と来期の予測



売上額、価格、収益の動き（実績）と来期の予測



設備投資動向



経営上の問題点

	2022年1～3月期	2022年4～6月期	2022年7～9月期	2022年10～12月期
第1位	仕入先からの値上げ要請 33.3 %	仕入先からの値上げ要請 45.5 %	仕入先からの値上げ要請 53.8 %	仕入先からの値上げ要請 63.6 %
第2位	利幅の縮小 33.3 %	利幅の縮小 36.4 %	売上の停滞・減少 38.5 %	売上の停滞・減少 45.5 %
第3位	売上の停滞・減少 33.3 %	同業者間の競争の激化 36.4 %	同業者間の競争の激化 30.8 %	為替レートの変動 27.3 %
第4位	同業者間の競争の激化 25.0 %	売上の停滞・減少 36.4 %	為替レートの変動 23.1 %	利幅の縮小 27.3 %
第5位	小口注文・多頻度配送の増加 16.7 %	地場産業の衰退 9.1 %	利幅の縮小 23.1 %	取引先の減少 18.2 %
	流通経路の変化による競争の激化 16.7 %	人手不足 9.1 %		人手不足 18.2 %
		輸入品との競争の激化 9.1 %		同業者間の競争の激化 18.2 %
		小口注文・多頻度配送の増加 9.1 %		
		販売商品の不足 9.1 %		
	販売納入先からの値下げ要請 9.1 %			
		取引先の減少 9.1 %		

重点経営施策

	2022年1～3月期	2022年4～6月期	2022年7～9月期	2022年10～12月期
第1位	販路を広げる 75.0 %	販路を広げる 54.5 %	販路を広げる 69.2 %	経費を節減する 45.5 %
第2位	品揃えを充実する 50.0 %	提携先を見つける 27.3 %	経費を節減する 38.5 %	販路を広げる 45.5 %
第3位	情報力を強化する 25.0 %	情報力を強化する 27.3 %	人材を確保する 23.1 %	情報力を強化する 27.3 %
第4位	経費を節減する 25.0 %	経費を節減する 27.3 %	情報力を強化する 23.1 %	品揃えを充実する 27.3 %
第5位	輸入品の取扱いを増やす 8.3 %	人材を確保する 18.2 %	品揃えを充実する 15.4 %	人材を確保する 18.2 %
	提携先を見つける 8.3 %	品揃えを充実する 18.2 %		提携先を見つける 18.2 %
	人材を確保する 8.3 %			
	流通経路の見直しをする 8.3 %			

# 小 売 業

## 業 況

業況は厳しさがやや和らいだ。DI は前期比 3.4 ポイント増の $\Delta 27.5$ となった。全都との比較では区と都が同水準となった。

業種別では、「衣服、呉服、身の回り品」は好転し、「飲食料品」、「飲食店」はともに前期同様の低調感が続いた。

## 売上額と収益

売上額、収益はともに大きく持ち直した。DI は売上額が前期比 7.4 ポイント増の $\Delta 17.3$ 、収益は同 6.0 ポイント増の $\Delta 18.6$ となった。

## 価 格 動 向

販売価格は前期同様の上昇が続き、仕入価格は上昇がやや強まった。DI は販売価格が前期比 1.1 ポイント減の 8.7、仕入価格は同 5.0 ポイント増の 25.4 となった。

## 資金繰り・借入金・設備投資動向

資金繰りは前期同様の窮屈感が続いた。DI は前期比 1.5 ポイント減の $\Delta 22.1$ となった。在庫は前期同様の過剰感で推移し、DI は同 0.5 ポイント減の 2.6 となった。借入難易度は前期同様の厳しさとなり、DI は同 1.9 ポイント減の $\Delta 6.7$ となった。「借入をした／借入の予定あり」の割合は同 0.4 ポイント減の 9.8%となった。

設備投資を「実施した・予定あり」の割合は同 1.9 ポイント増の 8.0%となった。

## 経営上の問題点・重点経営施策

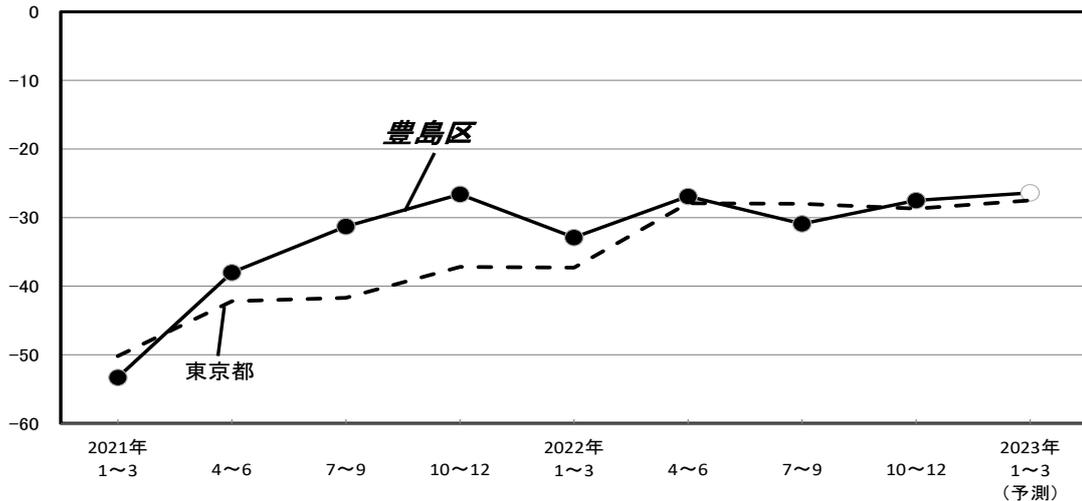
経営上の問題点は、「売上の停滞・減少」が 33.3%で最も高い。次いで「商店街の集客力の低下」「同業者間の競争の激化」がともに 27.5%、「仕入先からの値上げ要請」が 25.5%で続いた。

重点経営施策は、「経費を節減する」が 45.1%で最も高い。次いで「宣伝・広告を強化する」「品揃えを改善する」がともに 31.4%、「売れ筋商品を取り扱う」が 19.6%で続いた。

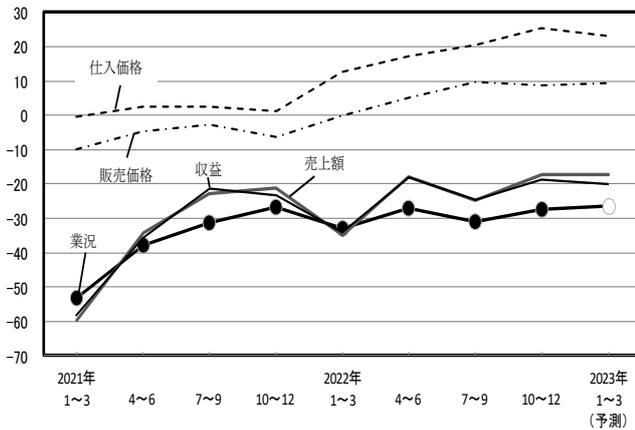
## 来期の見通し

来期について、業況は今期同様の低調感で推移し、売上額、収益はともに今期同様の減少・減益で推移するとみられる。販売価格は今期同様の上昇幅で推移し、仕入価格は上昇がやや弱まると予想される。在庫は過剰感がやや強まり、資金繰りは窮屈感がやや緩和する見込みである。

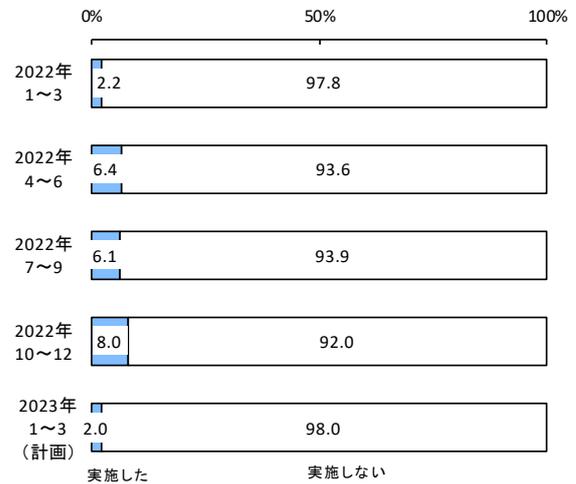
### 豊島区と全都の小売業・業況の動き（実績）と来期の予測



### 売上額、価格、収益の動き（実績）と来期の予測



### 設備投資動向



### 経営上の問題点

	2022年1~3月期		2022年4~6月期		2022年7~9月期		2022年10~12月期	
第1位	売上の停滞・減少	45.7 %	売上の停滞・減少	38.0 %	売上の停滞・減少	40.8 %	売上の停滞・減少	33.3 %
第2位	同業者間の競争の激化	28.3 %	大型店との競争の激化	26.0 %	仕入先からの値上げ要請	30.6 %	商店街の集客力の低下	27.5 %
第3位	商店街の集客力の低下	23.9 %	商店街の集客力の低下	22.0 %	商店街の集客力の低下	24.5 %	同業者間の競争の激化	27.5 %
第4位	大型店との競争の激化	23.9 %	同業者間の競争の激化	22.0 %	同業者間の競争の激化	20.4 %	仕入先からの値上げ要請	25.5 %
第5位	仕入先からの値上げ要請	13.0 %	仕入先からの値上げ要請	18.0 %	大型店との競争の激化	18.4 %	大型店との競争の激化	17.6 %
	人手不足	13.0 %						

### 重点経営施策

	2022年1~3月期		2022年4~6月期		2022年7~9月期		2022年10~12月期	
第1位	経費を節減する	54.3 %	経費を節減する	50.0 %	経費を節減する	55.1 %	経費を節減する	45.1 %
第2位	宣伝・広告を強化する	26.1 %	宣伝・広告を強化する	36.0 %	品揃えを改善する	28.6 %	宣伝・広告を強化する	31.4 %
第3位	商店街事業を活性化させる	23.9 %	商店街事業を活性化させる	20.0 %	宣伝・広告を強化する	24.5 %	品揃えを改善する	31.4 %
第4位	品揃えを改善する	21.7 %	売れ筋商品を取り扱う	20.0 %	商店街事業を活性化させる	16.3 %	売れ筋商品を取り扱う	19.6 %
第5位	売れ筋商品を取り扱う	17.4 %	品揃えを改善する	20.0 %	売れ筋商品を取り扱う	16.3 %	仕入先を開拓・選別する	15.7 %

# 業種別動向

## 衣服、呉服、身の回り品

業況は好転した。DIは前期比18.1ポイント増の6.8となった。売上額は増加が大きく弱まり、収益は減益がやや強まった。DIは売上額が前期比8.8ポイント減の8.9、収益は同5.5ポイント減の△8.0となった。販売価格は上昇から下降に転じ、仕入価格は上昇が大きく弱まった。在庫は過剰感が大きく改善し、資金繰りは前期同様の厳しさが続いた。

来期について、業況は悪化に転じる見通し。売上額は増加から減少に転じ、収益はやや持ち直すとみられる。販売価格は今期同様の下降幅で推移し、仕入価格は上昇が大きく強まると予想される。在庫は過剰感が大きく強まり、資金繰りは今期同様の窮屈感で推移すると見込まれる。

## 飲食料品

業況は前期同様の低調感が続いた。DIは前期比0.7ポイント増の△28.1となった。売上額は前期同様の減少が続き、収益はやや持ち直した。DIは売上額が前期比1.2ポイント増の△25.8、収益は同3.9ポイント増の△19.1となった。販売価格は上昇が大きく弱まり、仕入価格は前期同様の上昇が続いた。在庫は適正水準となり、資金繰りは前期同様の厳しさが続いた。

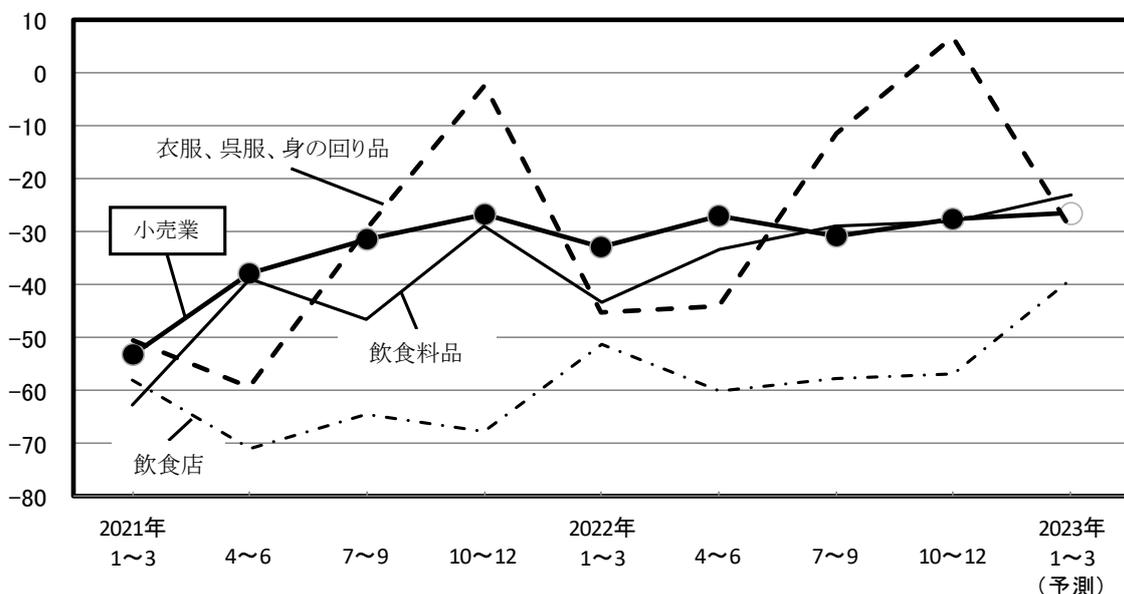
来期について、業況は厳しさがやや和らぐ見通し。売上額はやや持ち直し、収益は減益がやや強まるとみられる。販売価格は上昇がやや強まり、仕入価格は今期同様の上昇幅で推移すると予想される。在庫は過剰感が大きく強まり、資金繰りは窮屈感が大きく緩和すると見込まれる。

## 飲食店

業況は前期同様の低調感が続いた。DIは前期比0.9ポイント増の△56.7となった。売上額は減少幅が極端に縮小し、収益は大きく持ち直した。DIは売上額が前期比26.6ポイント増の△27.4、収益は同13.1ポイント増の△30.7となった。販売価格は変動なく推移し、仕入価格は上昇が大きく強まった。在庫は不足感がやや強まり、資金繰りは窮屈感が大きく強まった。

来期について、業況は厳しさが大きく和らぐ見通し。売上額は減少幅が大きく縮小し、収益はやや持ち直すとみられる。販売価格は下降が大きく強まり、仕入価格は上昇が極端に弱まると予想される。在庫は今期同様の不足感が続き、資金繰りは今期同様の窮屈感で推移すると見込まれる。

業種中分類別の業況の動き（実績）と来期の予測



# サービス業

## 業況

業況は厳しさがやや和らいだ。DI は前期比 5.2 ポイント増の $\Delta 27.3$ となった。全都との比較では、区が 5 ポイント下回った。

業種別では、「美容業」は厳しさが極端に和らぎ、「洗濯業」は悪化幅が大きく縮小し、「理容業」はやや改善した。

## 売上額と収益

売上額は前期同様の減少が続き、収益は減益がやや強まった。DI は売上額が前期比 1.7 ポイント減の $\Delta 18.6$ 、収益は同 4.2 ポイント減の $\Delta 23.5$ となった。

## 価格動向

料金価格は前期同様の上昇が続き、材料価格は上昇がやや強まった。DI は料金価格が前期比 1.3 ポイント増の 4.8、材料価格は同 2.0 ポイント増の 31.6 となった。

## 資金繰り・借入金・設備投資動向

資金繰りは前期同様の窮屈感が続き、DI は前期比 1.0 ポイント増の $\Delta 9.6$ となった。借入難易度は厳しさがやや強まり、DI は同 2.1 ポイント減の $\Delta 4.8$ となった。「借入をした／借入の予定あり」の割合は同 2.2 ポイント増の 10.4%となった。

設備投資を「実施した・予定あり」の割合は同 1.8 ポイント減の 10.4%となった。

## 経営上の問題点・重点経営施策

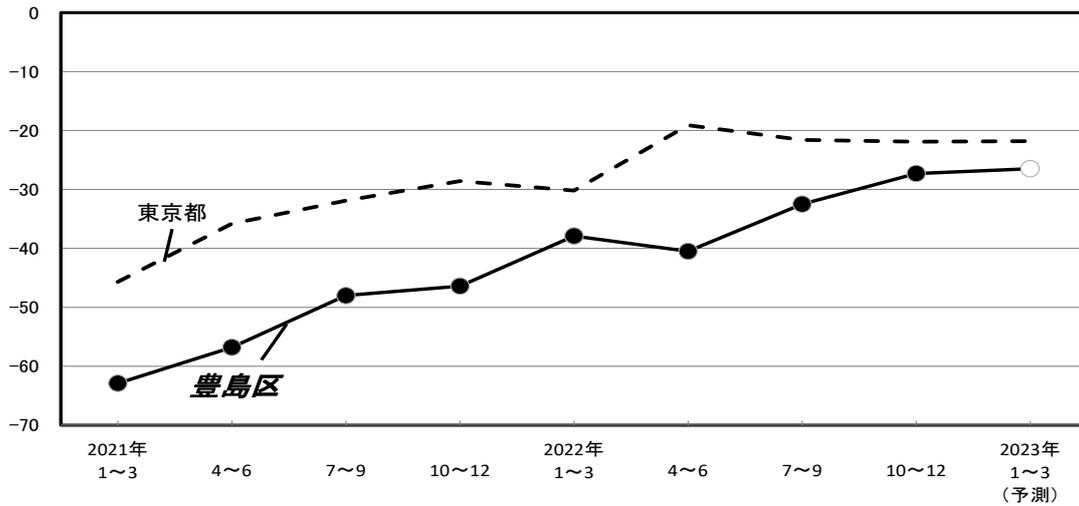
経営上の問題点は、「売上の停滞・減少」が 39.6%で最も高い。次いで「同業者間の競争の激化」「人手不足」がともに 25.0%、「材料価格の上昇」が 22.9%で続いた。

重点経営施策は、「経費を節減する」が 47.9%で最も高い。次いで「販路を広げる」が 39.6%、「技術力を強化する」が 22.9%で続いた。

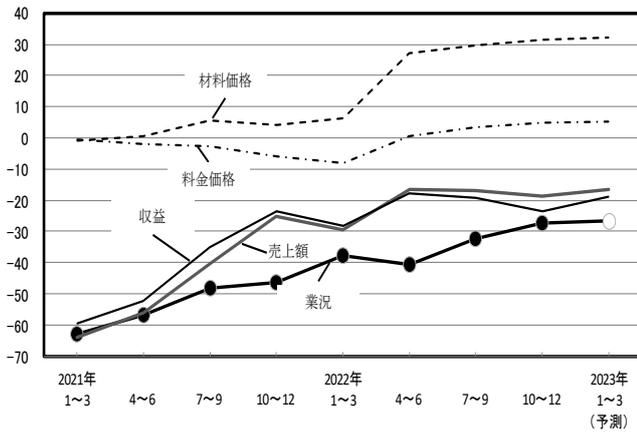
## 来期の見通し

来期については、業況は今期同様の厳しさが続き、売上額は今期同様の減少幅で推移し、収益はやや持ち直すとみられる。料金価格、材料価格はともに今期同様の上昇幅で推移し、資金繰りは今期同様の窮屈感が続く見込みである。

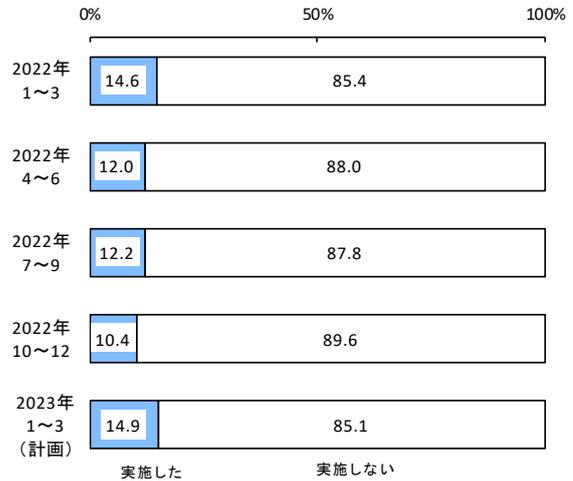
## 豊島区と全都のサービス業・業況の動き（実績）と来期の予測



## 売上額、価格、収益の動き（実績）と来期の予測



## 設備投資動向



## 経営上の問題点

	2022年1~3月期		2022年4~6月期		2022年7~9月期		2022年10~12月期	
第1位	売上の停滞・減少	51.0 %	売上の停滞・減少	50.0 %	売上の停滞・減少	42.9 %	売上の停滞・減少	39.6 %
第2位	同業者間の競争の激化	32.7 %	同業者間の競争の激化	24.0 %	同業者間の競争の激化	26.5 %	同業者間の競争の激化	25.0 %
第3位	人手不足	16.3 %	材料価格の上昇	16.0 %	材料価格の上昇	24.5 %	人手不足	25.0 %
第4位	取引先の減少	12.2 %	利幅の縮小	16.0 %	取引先の減少	16.3 %	材料価格の上昇	22.9 %
第5位	技術力の不足	12.2 %	取引先の減少	14.0 %	人手不足	16.3 %	取引先の減少	12.5 %
	利幅の縮小	12.2 %						

## 重点経営施策

	2022年1~3月期		2022年4~6月期		2022年7~9月期		2022年10~12月期	
第1位	経費を節減する	36.7 %	経費を節減する	44.0 %	経費を節減する	42.9 %	経費を節減する	47.9 %
第2位	販路を広げる	30.6 %	販路を広げる	34.0 %	販路を広げる	36.7 %	販路を広げる	39.6 %
第3位	人材を確保する	24.5 %	宣伝・広告を強化する	24.0 %	宣伝・広告を強化する	28.6 %	技術力を強化する	22.9 %
第4位	宣伝・広告を強化する	20.4 %	技術力を強化する	22.0 %	技術力を強化する	24.5 %	人材を確保する	14.6 %
第5位	技術力を強化する	18.4 %	人材を確保する	16.0 %	人材を確保する	14.3 %	宣伝・広告を強化する	14.6 %

# 業種別動向

## 洗濯業

業況は悪化幅が大きく縮小した。DI は前期比 13.5 ポイント増の△45.8 となった。売上額は前期同様の減少が続き、収益は減益がやや強まった。DI は売上額が前期比 1.2 ポイント減の△45.4、収益は同 2.8 ポイント減の△46.6 となった。料金価格は上昇から下降に転じ、材料価格は上昇が極端に弱まった。資金繰りは窮屈感が大きく緩和した。

来期について、業況は低調感がやや強まる見通し。売上額、収益はともに大きく持ち直すとみられる。料金価格は上昇に転じ、材料価格は上昇が大きく強まると予想される。資金繰りは窮屈感がやや強まると見込まれる。

## 美容業

業況は厳しさが極端に和らいだ。DI は前期比 24.9 ポイント増の△3.4 となった。売上額、収益はともに大きく持ち直した。DI は売上額が前期比 16.9 ポイント増の△8.5、収益は同 18.9 ポイント増の△9.4 となった。料金価格は下降がやや強まり、材料価格は前期同様の上昇が続いた。資金繰りは容易となった。

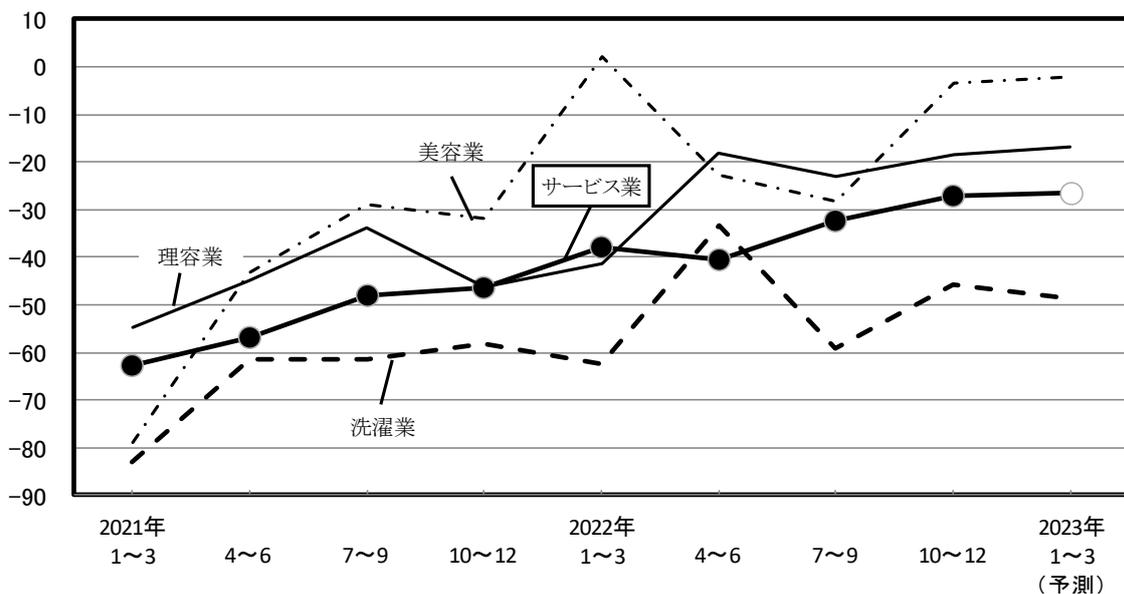
来期について、業況は今期同様の厳しさが続く見通し。売上額、収益はともに減少・減益がやや強まるとみられる。料金価格は今期同様の下降が続き、材料価格は上昇がやや強まると予想される。資金繰りは今期同様で推移すると見込まれる。

## 理容業

業況はやや改善した。DI は前期比 4.5 ポイント増の△18.4 となった。売上額は減少幅が大きく拡大し、収益は減益がやや強まった。DI は売上額が前期比 19.7 ポイント減の△30.8、収益は同 5.0 ポイント減の△23.8 となった。料金価格は上昇がやや強まり、材料価格は上昇が大きく強まった。資金繰りは窮屈感がやや緩和した。

来期について、業況は今期同様の低調感で推移する見通し。売上額、収益はともに今期同様の減少・減益が続くとみられる。料金価格は上昇から下降に転じ、材料価格は上昇がやや弱まると予想される。資金繰りは今期同様の窮屈感で推移すると見込まれる。

業種中分類別の業況の動き（実績）と来期の予測



# 建設業

## 業況

業況は厳しさがやや和らいだ。DIは前期比2.9ポイント増の△18.0となった。全都との比較では、区が12ポイント下回った。

## 売上額と収益

売上額、収益はともに減少・減益がやや強まった。DIは売上額が前期比5.7ポイント減の△22.5、収益は同4.8ポイント減の△34.6となった。

## 受注残・施工高

受注残は減少幅がやや拡大し、施工高は減少が大きく強まった。DIは受注残が前期比3.7ポイント減の△16.5、施工高は同8.5ポイント減の△10.1となった。

## 価格動向

請負価格は上昇が大きく弱まり、材料価格は上昇幅がやや縮小した。DIは請負価格が前期比9.2ポイント減の2.9、材料価格は同3.9ポイント減の61.6となった。

## 資金繰り・借入金・設備投資動向

資金繰りは容易となり、DIは前期比2.7ポイント増の1.6となった。借入難易度は容易さがやや増し、DIは同4.3ポイント増の12.0となった。「借入をした／借入の予定あり」の割合は同4.7ポイント増の18.5%となった。

設備投資を「実施した・予定あり」の割合は前期と増減なく3.7%となった。

## 経営上の問題点・重点経営施策

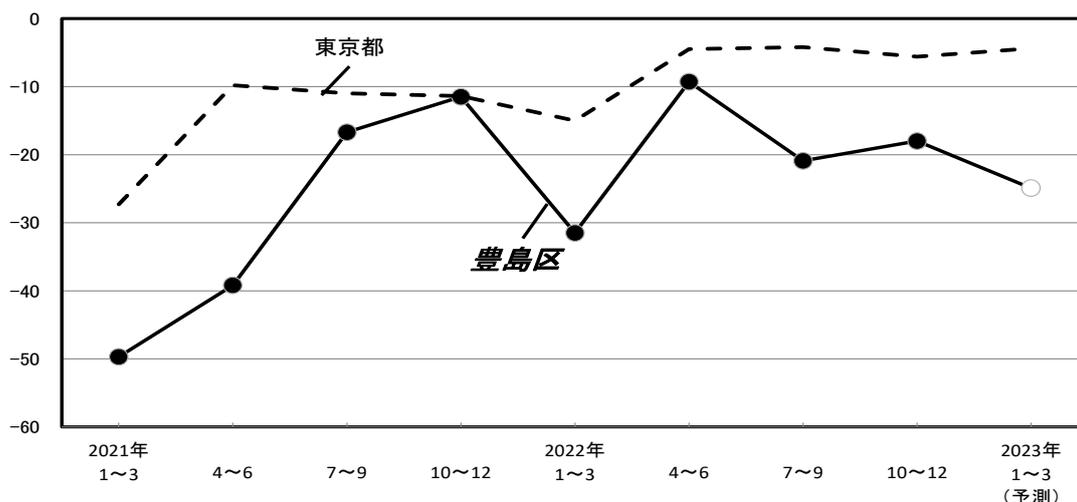
経営上の問題点は、「材料価格の上昇」が60.7%で最も高い。次いで「売上の停滞・減少」が35.7%、「同業者間の競争の激化」が25.0%で続いた。

重点経営施策は、「経費を節減する」が57.1%で最も高い。次いで「販路を広げる」が35.7%、「人材を確保する」が21.4%で続いた。

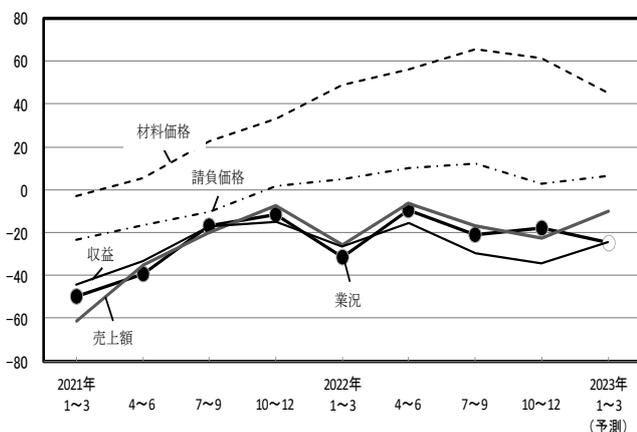
## 来期の見通し

来期について、業況は低調感が大きく強まる見通し。売上額、受注残、収益はいずれも大きく持ち直し、施工高は増加に転じるとみられる。請負価格は上昇がやや強まり、材料価格は上昇が大きく弱まると予想される。資金繰りは厳しい状況に転じると見込まれる。

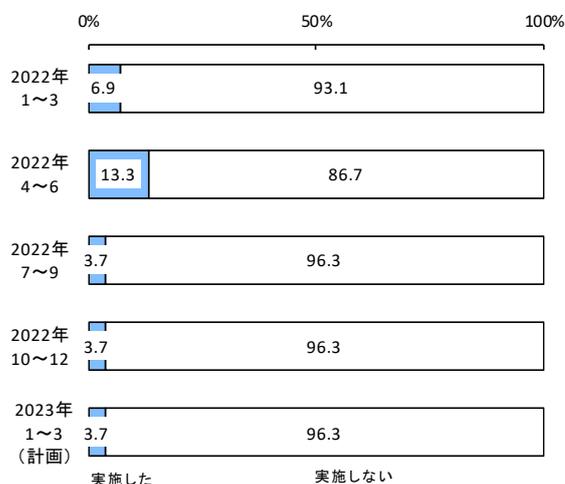
## 豊島区と全都の建設業・業況の動き（実績）と来期の予測



## 売上額、価格、収益の動き（実績）と来期の予測



## 設備投資動向



## 経営上の問題点

	2022年1~3月期		2022年4~6月期		2022年7~9月期		2022年10~12月期	
第1位	材料価格の上昇	44.8 %	材料価格の上昇	63.3 %	材料価格の上昇	69.0 %	材料価格の上昇	60.7 %
第2位	売上の停滞・減少	31.0 %	売上の停滞・減少	30.0 %	売上の停滞・減少	34.5 %	売上の停滞・減少	35.7 %
第3位	同業者間の競争の激化	20.7 %	利幅の縮小	26.7 %	利幅の縮小	20.7 %	同業者間の競争の激化	25.0 %
第4位	人手不足	20.7 %	同業者間の競争の激化	20.0 %	同業者間の競争の激化	17.2 %	人手不足	21.4 %
第5位	利幅の縮小	17.2 %	人手不足	13.3 %	人手不足	17.2 %	利幅の縮小	14.3 %
							大手企業との競争の激化	14.3 %

## 重点経営施策

	2022年1~3月期		2022年4~6月期		2022年7~9月期		2022年10~12月期	
第1位	販路を広げる	41.4 %	経費を節減する	50.0 %	販路を広げる	48.3 %	経費を節減する	57.1 %
第2位	経費を節減する	37.9 %	販路を広げる	43.3 %	経費を節減する	41.4 %	販路を広げる	35.7 %
第3位	人材を確保する	34.5 %	技術力を高める	23.3 %	情報力を強化する	24.1 %	人材を確保する	21.4 %
第4位	技術力を高める	17.2 %	人材を確保する	20.0 %	人材を確保する	20.7 %	情報力を強化する	14.3 %
第5位	情報力を強化する	10.3 %	情報力を強化する	16.7 %	技術力を高める	17.2 %	技術力を高める	10.7 %

# 不動産業

## 業況

業況は好転した。DIは前期比11.7ポイント増の2.3となった。全都との比較では、区が4ポイント上回った。

## 売上額と収益

売上額は減少幅がやや縮小し、収益は前期同様の減益となった。DIは売上額が前期比3.6ポイント増の△1.8、収益は同1.4ポイント増の△5.1となった。

## 価格動向

販売価格は上昇が大きく弱まり、仕入価格は上昇がやや強まった。DIは販売価格が前期比9.8ポイント減の6.8、仕入価格は同4.5ポイント増の29.5となった。

## 資金繰り・借入金

資金繰りは厳しい状況に転じ、DIは前期比10.8ポイント減の△5.3となった。借入難易度は容易さが大きく縮小し、DIは同6.1ポイント減の7.2となった。「借入をした／借入の予定あり」の割合は前期より6.2ポイント増の25.0%となった。

## 経営上の問題点・重点経営施策

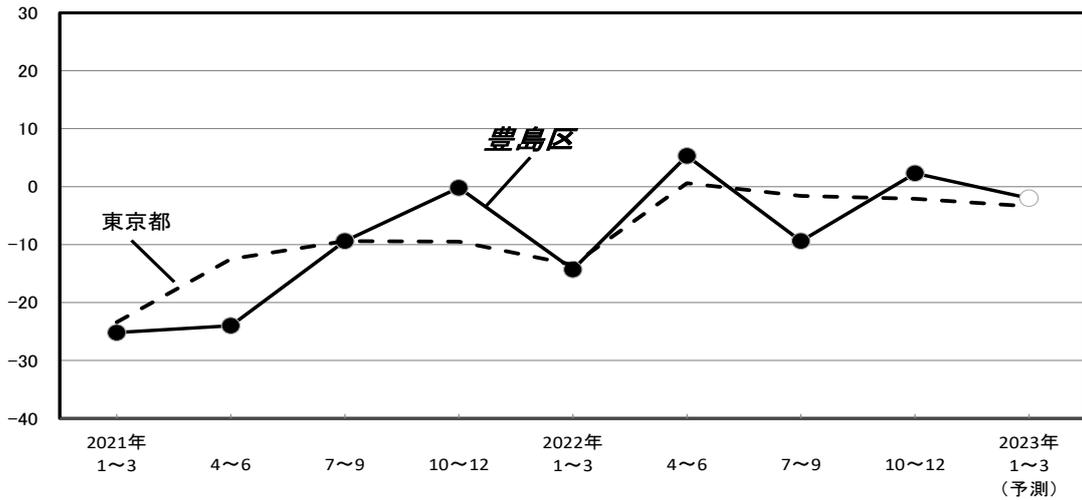
経営上の問題点は、「商品物件の不足」「同業者間の競争の激化」がともに37.5%で最も高い。次いで「商品物件の高騰」が31.3%、「大手企業との競争の激化」「売上の停滞・減少」がともに18.8%で続いた。

重点経営施策は、「経費を節減する」が37.5%で最も高い。次いで「情報力を強化する」が31.3%、「販路を広げる」が25.0%で続いた。

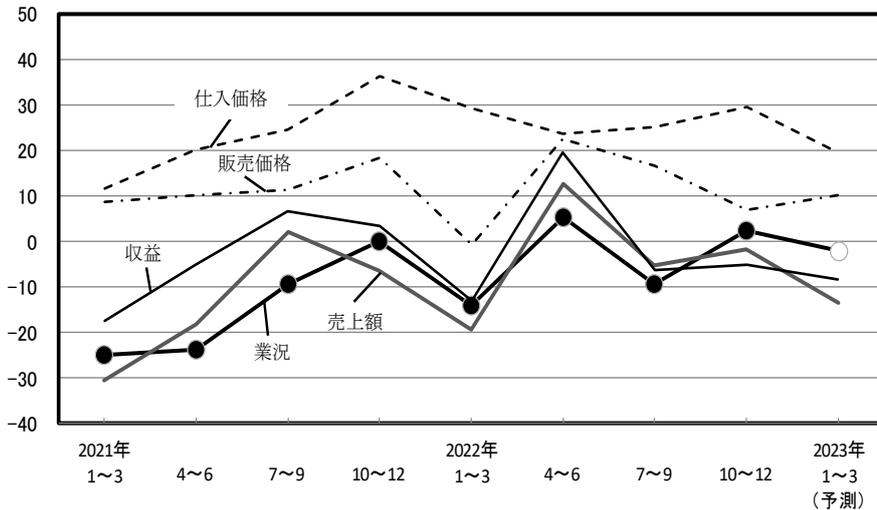
## 来期の見通し

来期について、業況は悪化に転じ、売上額は減少幅が大きく拡大し、収益は減益がやや強まるとみられる。販売価格は上昇がやや強まり、仕入価格は上昇が大きく弱まると予想される。資金繰りは窮屈感がやや強まると見込まれる。

### 豊島区と全都の不動産業・業況の動き（実績）と来期の予測



### 売上額、価格、収益の動き（実績）と来期の予測



### 経営上の問題点

	2022年1～3月期		2022年4～6月期		2022年7～9月期		2022年10～12月期	
第1位	商品物件の高騰	50.0 %	商品物件の不足	37.5 %	商品物件の高騰	43.8 %	商品物件の不足	37.5 %
第2位	売上の停滞・減少	37.5 %	商品物件の高騰	31.3 %	商品物件の不足	31.3 %	同業者間の競争の激化	37.5 %
第3位	商品物件の不足	31.3 %	同業者間の競争の激化	31.3 %	同業者間の競争の激化	31.3 %	商品物件の高騰	31.3 %
第4位	同業者間の競争の激化	18.8 %	売上の停滞・減少	25.0 %	売上の停滞・減少	25.0 %	大手企業との競争の激化	18.8 %
第5位	大手企業との競争の激化	18.8 %	利幅の縮小	18.8 %	利幅の縮小	18.8 %	売上の停滞・減少	18.8 %

### 重点経営施策

	2022年1～3月期		2022年4～6月期		2022年7～9月期		2022年10～12月期	
第1位	情報力を強化する	50.0 %	情報力を強化する	56.3 %	経費を節減する	56.3 %	経費を節減する	37.5 %
第2位	販路を広げる	37.5 %	経費を節減する	37.5 %	情報力を強化する	37.5 %	情報力を強化する	31.3 %
第3位	不動産の有効活用を図る	18.8 %	宣伝・広告を強化する	25.0 %	販路を広げる	25.0 %	販路を広げる	25.0 %
第4位	経費を節減する	18.8 %	販路を広げる	18.8 %	不動産の有効活用を図る	18.8 %	人材を確保する	18.8 %
第5位	労働条件を改善する	12.5 %	不動産の有効活用を図る	12.5 %	教育訓練を強化する	12.5 %	教育訓練を強化する	12.5 %
	宣伝・広告を強化する	12.5 %	人材を確保する	12.5 %	宣伝・広告を強化する	12.5 %	宣伝・広告を強化する	12.5 %
	人材を確保する	12.5 %			人材を確保する	12.5 %		

# 日銀短観

## [業況判断]

(「良い」－「悪い」・%ポイント)

	2022年9月調査		2022年12月調査			
	最近	先行き	最近	先行き		変化幅
				変化幅	変化幅	
<b>大企業</b>						
製造業	8	9	7	-1	6	-1
非製造業	14	11	19	5	11	-8
全産業	11	11	13	2	8	-5
<b>中堅企業</b>						
製造業	0	-4	1	1	-2	-3
非製造業	7	2	11	4	6	-5
全産業	4	0	7	3	3	-4
<b>中小企業</b>						
製造業	-4	-5	-2	2	-5	-3
非製造業	2	-3	6	4	-1	-7
全産業	0	-4	4	4	-2	-6
<b>全規模合計</b>						
製造業	0	-1	2	2	-2	-4
非製造業	5	1	10	5	3	-7
全産業	3	1	6	3	1	-5

## [需給・在庫・価格判断]

(%ポイント)

中小企業	2022年9月調査		2022年12月調査				
	最近	先行き	最近	先行き		変化幅	
				変化幅	変化幅		
国内での製商品・サービス需給判断 (「需要超過」－「供給超過」)	製造業	-10	-12	-12	-2	-12	0
	うち素材業種	-15	-17	-17	-2	-18	-1
	加工業種	-7	-9	-7	0	-9	-2
海外での製商品需給判断 (「需要超過」－「供給超過」)	製造業	-3	-4	-6	-3	-8	-2
	うち素材業種	-12	-12	-14	-2	-14	0
	加工業種	2	1	-1	-3	-3	-2
製商品在庫水準判断 (「過大」－「不足」)	製造業	12	/	14	2	/	/
	うち素材業種	17	/	18	1	/	/
	加工業種	9	/	11	2	/	/
製商品流通在庫水準判断 (「過大」－「不足」)	製造業	7	/	9	2	/	/
	うち素材業種	14	/	17	3	/	/
	加工業種	3	/	3	0	/	/
販売価格判断 (「上昇」－「下落」)	製造業	37	43	38	1	41	3
	うち素材業種	45	44	41	-4	42	1
	加工業種	33	42	37	4	41	4
仕入価格判断 (「上昇」－「下落」)	製造業	77	74	76	-1	70	-6
	うち素材業種	74	69	69	-5	62	-7
	加工業種	80	77	81	1	77	-4
非製造業	59	63	60	1	61	1	

(参考)事業計画の前提となっている想定為替レート(全規模・全産業)

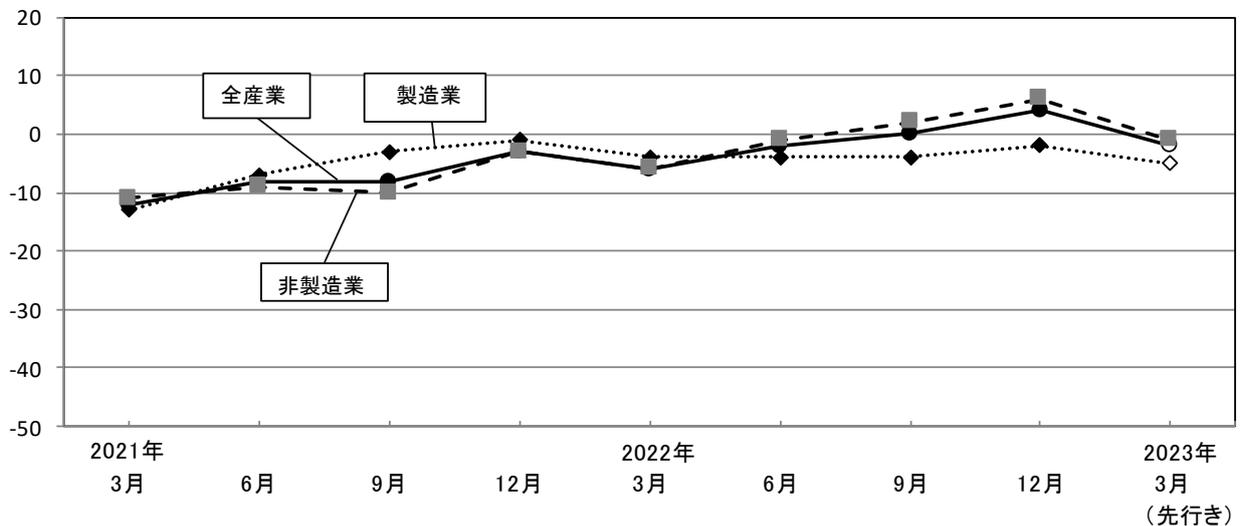
	2022年9月調査	2021年度		2022年度		
		上期	下期	上期	下期	下期
円/ドル	—	—	—	125.71	124.98	126.43
円/ユーロ	—	—	—	130.75	129.19	132.31
円/ユーロ	—	—	—	134.15	134.01	134.29
円/ユーロ	—	—	—	136.51	136.09	136.93

## [調査対象企業数]

(2022年12月調査)

調査対象企業数	製造業	非製造業	合計	回答率
全国企業	3,793社	5,442社	9,235社	99.4%
うち大企業	959社	856社	1,815社	99.5%
中堅企業	1,006社	1,568社	2,574社	99.4%
中小企業	1,828社	3,018社	4,846社	99.4%

## [業況判断の推移 (中小企業)]



# 全国の景況

(信金中央金庫 地域・中小企業研究所調べ)

第190回全国中小企業景気動向調査		2022年10~12月期実績・2023年1~3月期見通し
全体	今期の業況判断DIは△10.8で、前期比7.0ポイント改善し、コロナ前の水準近くまで回復した。	
業種別	全6業種で改善した。最も改善幅が大きかったのは卸売業(11.7ポイント)、次いでサービス業(10.2ポイント)、小売業(6.7ポイント)の順となった。	
地域別	全11地域で改善した。最も改善幅が大きかったのは、南九州(13.0ポイント)、次いで四国(12.7ポイント)、北陸(10.2ポイント)の順だった。	

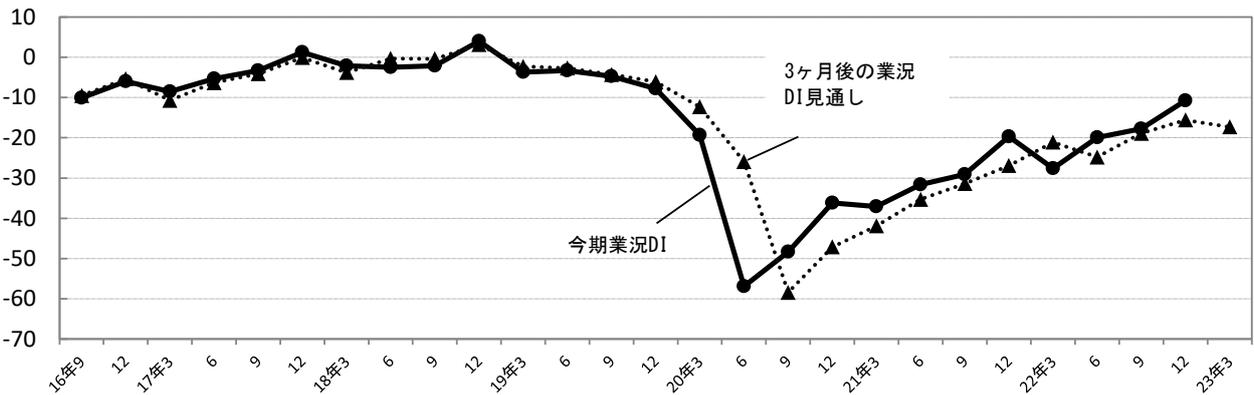
## 【調査の概要】

調査方法	聴き取り調査		
調査期間	対象数	有効回答数	回答率
2022年12月1~7日	15,278社	13,361社	87.5%

※有効回答数のうち従業員数20人未満の企業が占める割合は71.8%

■地域区分：関東は茨城、栃木、群馬、新潟、山梨、長野の6県、首都圏は埼玉、千葉、東京、神奈川の1都3県、東海は岐阜、静岡、愛知、三重の4県、九州北部は福岡、佐賀、長崎の3県、南九州は熊本、大分、宮崎、鹿児島、沖縄の5県を指す。

## [業況DI (全国)]



## 業種別・地域別の業況DI

	調査年月	東京	全国	北海道	東北	関東	首都圏	北陸	東海	近畿	中国	四国	九州北部	南九州
		総合	前期 '22/09	-17.2	-17.8	-12.9	-23.2	-14.1	-16.5	-15.1	-21.4	-19.3	-18.6	-24.6
	今期 '22/12	-17.5	-10.8	-11.2	-15.8	-5.0	-13.3	-4.9	-13.2	-9.5	-13.1	-11.9	-5.9	-4.7
	見通し '23/03	-16.7	-17.3	-28.4	-30.1	-15.7	-14.2	-19.0	-18.4	-16.3	-19.4	-17.8	-7.6	-7.0
製造業	前期 '22/09	-17.4	-17.2	-8.0	-19.9	-12.1	-18.1	-14.0	-22.6	-17.0	-16.4	-23.5	-15.5	-20.6
	今期 '22/12	-16.8	-10.7	-4.7	-14.8	-2.9	-13.4	0.9	-18.3	-9.1	-11.2	-11.1	-8.9	-10.3
	見通し '23/03	-15.5	-16.9	-31.5	-29.9	-13.0	-13.2	-17.9	-19.4	-14.5	-19.4	-16.2	-6.3	-10.3
卸売業	前期 '22/09	-18.1	-22.9	-19.9	-32.2	-11.1	-12.1	-23.3	-28.6	-29.9	-26.3	-30.9	-26.3	-25.7
	今期 '22/12	-17.8	-11.2	-11.0	-18.4	-6.3	-9.4	-9.2	-14.8	-11.4	-19.6	-7.4	-8.5	-5.9
	見通し '23/03	-17.0	-21.5	-28.8	-42.1	-27.6	-12.0	-18.4	-27.8	-21.7	-28.9	-14.8	-12.7	-8.9
小売業	前期 '22/09	-28.0	-32.2	-22.7	-45.2	-34.0	-32.3	-31.3	-34.7	-32.3	-40.8	-45.9	-18.8	-26.9
	今期 '22/12	-28.7	-25.5	-28.8	-36.5	-24.6	-28.7	-22.0	-17.0	-21.3	-36.3	-32.3	-18.3	-16.2
	見通し '23/03	-27.5	-29.7	-33.9	-41.5	-26.1	-30.1	-30.5	-27.1	-27.2	-34.3	-40.3	-22.0	-18.5
サービス業	前期 '22/09	-21.6	-21.5	-26.3	-28.9	-9.3	-17.0	-24.2	-21.2	-21.6	-18.3	-34.0	-27.8	-31.5
	今期 '22/12	-21.9	-11.3	-16.1	-10.1	-1.9	-19.4	-2.2	-6.6	-8.3	-6.1	-20.4	-7.1	0.0
	見通し '23/03	-21.8	-20.1	-34.8	-32.1	-16.0	-19.7	-24.7	-10.9	-21.1	-13.4	-20.4	-18.6	-8.1
建設業	前期 '22/09	-4.2	-4.4	1.8	-2.6	-11.1	-6.3	10.0	-6.5	-7.8	0.0	-4.7	-9.0	1.5
	今期 '22/12	-5.6	0.3	0.9	1.9	5.3	1.4	2.9	-7.8	-5.0	6.7	3.1	0.0	8.5
	見通し '23/03	-4.4	-7.4	-17.6	-12.2	-10.5	-0.6	-15.2	-9.6	-10.3	-6.7	-12.5	2.0	6.2
不動産業	前期 '22/09	-1.6	-2.0	-3.6	-9.7	-2.5	1.8	-4.9	-5.2	-5.2	-10.0	-7.3	12.5	5.6
	今期 '22/12	-2.1	-1.0	-10.7	-16.4	0.0	1.4	-4.5	-2.2	3.5	-13.6	-2.4	15.9	1.4
	見通し '23/03	-3.4	-1.7	-12.5	-21.9	2.6	0.7	-1.5	-7.3	1.8	-8.5	2.4	14.5	2.8

# 東京都・豊島区の倒産動向

出典：(株) 東京商工リサーチ

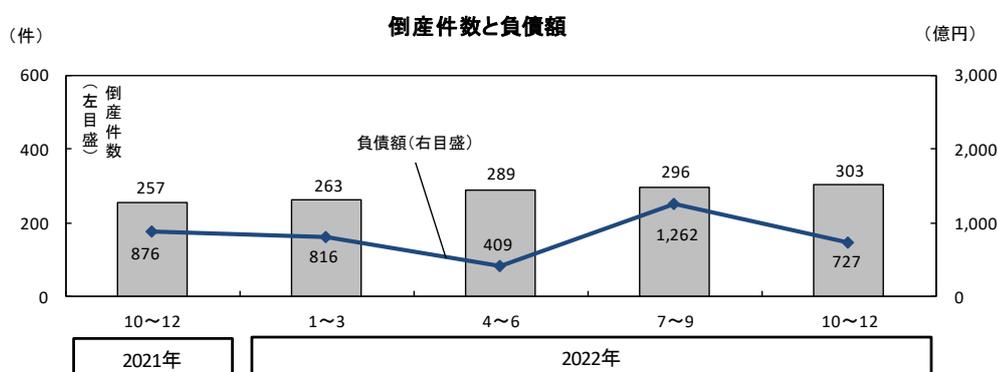
## 「東京都」の企業倒産動向について(2022年10～12月)

### 1. 概況

東京都内の企業倒産は、件数は303件、負債額合計は727億5,800万円となった。件数は前期比2.4%増、前年同期比17.9%増となった。負債額合計は前期比42.4%減、前年同期比17.0%減となった。

※集計対象は、負債額1,000万円以上の倒産

	前年同期	前期	当期	前期比(伸び率)	前年同期比(伸び率)
	2021年10～12月	2022年7～9月	2022年10～12月		
件数(単位:件)	257	296	303	2.4%	17.9%
負債額(単位:百万円)	87,633	126,226	72,758	-42.4%	-17.0%



### 2. 原因別の倒産動向

件数 (単位:件)	前年同期	前期	当期	前期比(伸び率)	前年同期比(伸び率)
	2021年10～12月	2022年7～9月	2022年10～12月		
放漫経営	20	24	25	4.2%	25.0%
過小資本	2	4	1	-75.0%	-50.0%
他社倒産の余波	32	31	23	-25.8%	-28.1%
既往のシワ寄せ	25	29	28	-3.4%	12.0%
販売不振	168	195	219	12.3%	30.4%
売掛金等回収難	1	2	0	-100.0%	-100.0%
信用性低下	1	1	3	200.0%	200.0%
在庫状態悪化	0	0	0	-	-
設備投資過大	1	3	0	-100.0%	-100.0%
その他	7	7	4	-42.9%	-42.9%
合計	257	296	303	2.4%	17.9%
負債額 (単位:百万円)	前年同期	前期	当期	前期比(伸び率)	前年同期比(伸び率)
	2021年10～12月	2022年7～9月	2022年10～12月		
放漫経営	4,690	17,665	15,652	-11.4%	233.7%
過小資本	570	481	10	-97.9%	-98.2%
他社倒産の余波	32,457	32,667	19,481	-40.4%	-40.0%
既往のシワ寄せ	14,712	5,926	18,779	216.9%	27.6%
販売不振	13,443	33,422	18,591	-44.4%	38.3%
売掛金等回収難	130	294	0	-100.0%	-100.0%
信用性低下	21,300	30	86	186.7%	-99.6%
在庫状態悪化	0	0	0	-	-
設備投資過大	61	5,500	0	-100.0%	-100.0%
その他	270	30,241	159	-99.5%	-41.1%
合計	87,633	126,226	72,758	-42.4%	-17.0%

### 3. 業種別の倒産動向

件数 (単位:件)	前年同期	前期	当期		
	2021年10~12月	2022年7~9月	2022年10~12月	前期比(伸び率)	前年同期比(伸び率)
製造業	26	25	23	-8.0%	-11.5%
卸売業	45	48	65	35.4%	44.4%
小売業	31	37	28	-24.3%	-9.7%
サービス業	54	61	77	26.2%	42.6%
建設業	30	40	26	-35.0%	-13.3%
不動産業	16	11	13	18.2%	-18.8%
情報通信業・運輸業	25	40	40	0.0%	60.0%
宿泊業・飲食サービス業	19	15	20	33.3%	5.3%
その他	11	19	11	-42.1%	0.0%
合計	257	296	303	2.4%	17.9%

負債額 (単位:百万円)	前年同期	前期	当期		
	2021年10~12月	2022年7~9月	2022年10~12月	前期比(伸び率)	前年同期比(伸び率)
製造業	6,661	2,905	3,206	10.4%	-51.9%
卸売業	55,759	34,124	23,087	-32.3%	-58.6%
小売業	5,011	10,795	16,030	48.5%	219.9%
サービス業	12,367	13,153	18,869	43.5%	52.6%
建設業	2,344	4,099	1,957	-52.3%	-16.5%
不動産業	1,793	1,928	577	-70.1%	-67.8%
情報通信業・運輸業	1,542	19,895	4,330	-78.2%	180.8%
宿泊業・飲食サービス業	635	637	3,144	393.6%	395.1%
その他	1,521	38,690	1,558	-96.0%	2.4%
合計	87,633	126,226	72,758	-42.4%	-17.0%

### 4. 主な倒産（負債額上位3社）

(負債単位:百万円)

企業名	所在地	業種	負債額
アイテック(株)	中央区	医業経営コンサルティング	13,200
(株)シナジアパワー	台東区	新電力事業	13,000
ジェミック(株)	中央区	医療機器卸	9,559

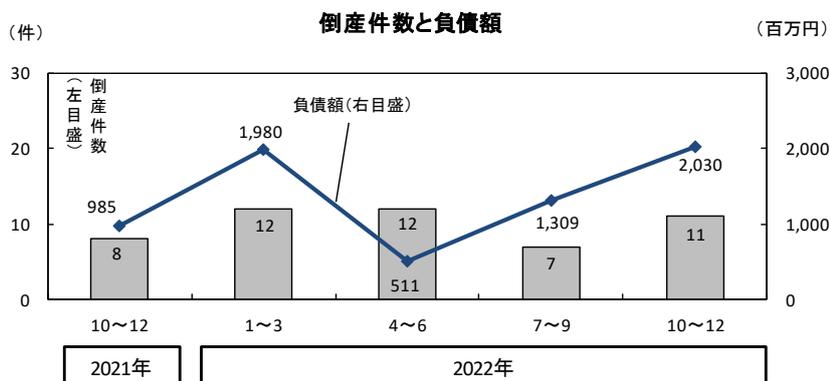
# 「豊島区」の企業倒産動向について(2022年10～12月)

## 1. 概況

豊島区内の企業倒産は11件（前期比57.1%増、前年同期比37.5%増）、負債総額は20億3,000万円（同55.1%増、同106.1%増）となった。業種別では、サービス業で件数・負債総額ともに前期比増となった。

※集計対象は、負債額1,000万円以上の倒産

	前年同期	前期	当期	前期比(伸び率・%)	前年同期比(伸び率・%)
	2021年10～12月	2022年7～9月	2022年10～12月		
件数(単位:件)	8	7	11	57.1%	37.5%
負債額(単位:百万円)	985	1,309	2,030	55.1%	106.1%



## 2. 業種別の倒産動向

件数 (単位:件)	前年同期	前期	当期	前期比(伸び率・%)	前年同期比(伸び率・%)
	2021年10～12月	2022年7～9月	2022年10～12月		
製造業	0	0	1	-	-
卸売業	0	2	0	-100.0%	-
小売業	0	2	0	-100.0%	-
サービス業	2	2	5	150.0%	150.0%
建設業	3	0	1	-	-66.7%
不動産業	0	1	2	100.0%	-
情報通信業・運輸業	2	0	2	-	0.0%
宿泊業・飲食サービス業	1	0	0	-	-100.0%
その他	0	0	0	-	-
合計	8	7	11	57.1%	37.5%

負債額 (単位:百万円)	前年同期	前期	当期	前期比(伸び率・%)	前年同期比(伸び率・%)
	2021年10～12月	2022年7～9月	2022年10～12月		
製造業	0	0	769	-	-
卸売業	0	130	0	-100.0%	-
小売業	0	749	0	-100.0%	-
サービス業	439	50	274	448.0%	-37.6%
建設業	276	0	528	-	91.3%
不動産業	0	380	49	-87.1%	-
情報通信業・運輸業	220	0	410	-	86.4%
宿泊業・飲食サービス業	50	0	0	-	-100.0%
その他	0	0	0	-	-
合計	985	1,309	2,030	55.1%	106.1%

### 3. 地域別の倒産動向

件数 (単位:件)	前年同期	前期	当期		
	2021年10～12月	2022年7～9月	2022年10～12月	前期比(伸び率・%)	前年同期比(伸び率・%)
駒込	0	0	1	-	-
巣鴨	0	0	1	-	-
西巣鴨	0	0	0	-	-
北大塚	0	0	2	-	-
南大塚	0	1	0	-100.0%	-
上池袋	0	0	0	-	-
東池袋	2	1	3	200.0%	50.0%
南池袋	0	0	0	-	-
西池袋	2	1	1	0.0%	-50.0%
池袋	1	1	2	100.0%	100.0%
池袋本町	0	0	0	-	-
雑司が谷	0	0	0	-	-
高田	3	0	0	-	-100.0%
目白	0	3	0	-100.0%	-
南長崎	0	0	0	-	-
長崎	0	0	1	-	-
千早	0	0	0	-	-
要町	0	0	0	-	-
高松	0	0	0	-	-
千川	0	0	0	-	-
合計	8	7	11	57.1%	37.5%
負債額 (単位:百万円)	前年同期	前期	当期		
	2021年10～12月	2022年7～9月	2022年10～12月	前期比(伸び率・%)	前年同期比(伸び率・%)
駒込	0	0	528	-	-
巣鴨	0	0	80	-	-
西巣鴨	0	0	0	-	-
北大塚	0	0	40	-	-
南大塚	0	40	0	-100.0%	-
上池袋	0	0	0	-	-
東池袋	260	10	554	5440.0%	113.1%
南池袋	0	0	0	-	-
西池袋	70	30	769	2463.3%	998.6%
池袋	116	380	20	-94.7%	-82.8%
池袋本町	0	0	0	-	-
雑司が谷	0	0	0	-	-
高田	539	0	0	-	-100.0%
目白	0	849	0	-100.0%	-
南長崎	0	0	0	-	-
長崎	0	0	39	-	-
千早	0	0	0	-	-
要町	0	0	0	-	-
高松	0	0	0	-	-
千川	0	0	0	-	-
合計	985	1,309	2,030	55.1%	106.1%

### 4. 主な倒産（負債額上位3社）

(負債単位:百万円)

企業名	業種	負債額
日本生化学(株)	化粧品・医薬部外品等製造	769
(株)楠建設	建築工事ほか	528
(株)SAY企画	情報処理、システム開発	400

# 東京都・豊島区の新設法人

出典：(株) 東京商工リサーチ

※新設法人数はデータ収集の関係により1四半期前の情報を掲載

## 「東京都」の新設法人について(2022年7～9月)

### 1. 概況

2022年7～9月の東京都内の新設法人数は10,520件で、前期比0.9%減、前年同期比2.4%増となった。業種別では、不動産業が前期比12.7%増となった。

### 2. 業種別新設法人数

件数 (単位:件)	前年同期	前期	当期		
	2021年7～9月	2022年4～6月	2022年7～9月	前期比(伸び率・%)	前年同期比(伸び率・%)
製造業	625	691	607	-12.2%	-2.9%
卸売業	366	420	454	8.1%	24.0%
小売業	768	773	780	0.9%	1.6%
サービス業	3,214	3,523	3,439	-2.4%	7.0%
建設業	406	476	386	-18.9%	-4.9%
不動産業	1,046	976	1,100	12.7%	5.2%
情報通信業・運輸業	1,834	1,928	1,870	-3.0%	2.0%
宿泊業・飲食サービス業	650	671	606	-9.7%	-6.8%
その他	1,363	1,156	1,278	10.6%	-6.2%
合計	10,272	10,614	10,520	-0.9%	2.4%

## 「豊島区」の新設法人について(2022年7～9月)

### 1. 概況

2022年7～9月の豊島区内の新設法人数は312件で、前期比7.4%減、前年同期比5.7%減となった。業種別では、不動産業が前期比7.1%増となった。地域別では、巣鴨、南池袋、高田、千早で、前期比・前年同期比ともに増となった。

### 2. 業種別新設法人数

件数 (単位:件)	前年同期	前期	当期		
	2021年7～9月	2022年4～6月	2022年7～9月	前期比(伸び率・%)	前年同期比(伸び率・%)
製造業	14	25	18	-28.0%	28.6%
卸売業	16	27	23	-14.8%	43.8%
小売業	33	34	36	5.9%	9.1%
サービス業	107	114	101	-11.4%	-5.6%
建設業	5	7	7	0.0%	40.0%
不動産業	32	28	30	7.1%	-6.3%
情報通信業・運輸業	74	58	60	3.4%	-18.9%
宿泊業・飲食サービス業	26	26	21	-19.2%	-19.2%
その他	24	18	16	-11.1%	-33.3%
合計	331	337	312	-7.4%	-5.7%

### 3. 地域別新設法人数

件数 (単位:件)	前年同期 2021年7～9月	前期 2022年4～6月	当期 2022年7～9月	前期比(伸び率・%)	
				前期比(伸び率・%)	前年同期比(伸び率・%)
駒込	11	10	6	-40.0%	-45.5%
巣鴨	12	13	20	53.8%	66.7%
西巣鴨	6	3	3	0.0%	-50.0%
北大塚	11	16	9	-43.8%	-18.2%
南大塚	30	34	34	0.0%	13.3%
上池袋	7	13	13	0.0%	85.7%
東池袋	72	89	54	-39.3%	-25.0%
南池袋	36	22	39	77.3%	8.3%
西池袋	29	20	21	5.0%	-27.6%
池袋	42	53	43	-18.9%	2.4%
池袋本町	10	10	5	-50.0%	-50.0%
雑司が谷	6	2	4	100.0%	-33.3%
高田	10	11	22	100.0%	120.0%
目白	17	7	7	0.0%	-58.8%
南長崎	12	8	8	0.0%	-33.3%
長崎	5	7	7	0.0%	40.0%
千早	4	6	7	16.7%	75.0%
要町	3	5	5	0.0%	66.7%
高松	5	5	4	-20.0%	-20.0%
千川	3	3	1	-66.7%	-66.7%
合計	331	337	312	-7.4%	-5.7%

### 4. 代表者性別新設法人数

件数 (単位:件)	前年同期 2021年7～9月	前期 2022年4～6月	当期 2022年7～9月	前期比(伸び率・%)	
				前期比(伸び率・%)	前年同期比(伸び率・%)
男性	286	275	267	-2.9%	-6.6%
女性	45	61	45	-26.2%	0.0%
法人代表	0	1	0	-100.0%	-
不明	0	0	0	-	-
合計	331	337	312	-7.4%	-5.7%

# 特別調査「2023年(令和5年)の経営見通し」

## 問1. 2023年の日本の景気見通し

※網掛け部分は「全体」以上を示す

(%)	非常に良い	良い	やや良い	普通	やや悪い	悪い	非常に悪い
全体	-	0.5	6.5	27.9	44.8	18.9	1.5
製造業	-	-	10.4	18.8	56.3	12.5	2.1
卸売業	-	-	27.3	27.3	18.2	18.2	9.1
小売業	-	-	2.0	20.0	46.0	32.0	-
サービス業	-	2.1	4.2	41.7	37.5	14.6	-
建設業	-	-	3.6	28.6	53.6	10.7	3.6
不動産業	-	-	6.3	37.5	31.3	25.0	-

2023年の日本の景気見通しについては、全体では『良い』（「非常に良い」「良い」「やや良い」の合計：以下同じ）が7.0%、「普通」が27.9%、『悪い』（「やや悪い」「悪い」「非常に悪い」の合計：以下同じ）が65.2%となり、『悪い』が過半数を占めた。

業種別では、すべての業種で『悪い』が最も高く、製造業、小売業では7割を超えた。卸売業では『良い』が27.3%で比較的高い割合となった。

## 問2. 2023年の自社の業況（景気）見通し

※網掛け部分は「全体」以上を示す

(%)	非常に良い	良い	やや良い	普通	やや悪い	悪い	非常に悪い
全体	-	-	8.0	57.7	27.9	4.5	2.0
製造業	-	-	10.4	54.2	31.3	2.1	2.1
卸売業	-	-	36.4	27.3	27.3	-	9.1
小売業	-	-	8.0	52.0	34.0	6.0	-
サービス業	-	-	2.1	70.8	14.6	8.3	4.2
建設業	-	-	7.1	53.6	39.3	-	-
不動産業	-	-	-	75.0	18.8	6.3	-

2023年の自社の業況（景気）見通しについては、全体では、『良い』が8.0%、『普通』が57.7%、『悪い』が34.4%となり、「普通」が過半数を占めた。

業種別では、卸売業では『良い』と『悪い』が同率（36.4%）となった。それ以外の業種では「普通」が最も高く、サービス業と不動産業では7割を超えた。

## 問3. 2023年の自社の売上額伸び率見通し

※網掛け部分は「全体」以上を示す

(%)	30%以上の増加	20~29%の増加	10~19%の増加	10%未満の増加	変わらない	10%未満の減少	10~19%の減少	20~29%の減少	30%以上の減少
全体	0.5	-	4.5	16.9	57.7	14.9	3.5	0.5	1.5
製造業	-	-	6.3	14.6	56.3	18.8	2.1	-	2.1
卸売業	9.1	-	-	45.5	27.3	9.1	9.1	-	-
小売業	-	-	-	18.0	56.0	20.0	6.0	-	-
サービス業	-	-	6.3	16.7	62.5	4.2	4.2	2.1	4.2
建設業	-	-	7.1	10.7	60.7	21.4	-	-	-
不動産業	-	-	6.3	12.5	68.8	12.5	-	-	-

2023年の自社の売上額伸び率見通しについては、全体では『増加』（「30%以上の増加」「20~29%の増加」「10~19%の増加」「10%未満の増加」の合計）が21.9%、「変わらない」が57.7%、『減少』（「10%未満の減少」「10~19%の減少」「20~29%の減少」「30%以上の減少」の合計）が20.4%であった。

業種別では、卸売業以外で「変わらない」が最も高く、過半数を占めた。卸売業では『増加』が54.6%と、他に比べ高い割合となった。

#### 問 4. 自社の業況が上向く転換点の見通し

※網掛け部分は「全体」以上を示す

(%)	すでに上向いている	6か月以内	1年後	2年後	3年後	3年超	業況改善の見通しは立たない
全体	7.0	8.0	28.0	18.5	12.5	4.0	22.0
製造業	8.3	6.3	31.3	16.7	10.4	2.1	25.0
卸売業	18.2	27.3	9.1	27.3	-	-	18.2
小売業	2.0	6.0	30.0	22.0	16.0	6.0	18.0
サービス業	6.3	4.2	29.2	14.6	12.5	4.2	29.2
建設業	7.1	14.3	25.0	17.9	7.1	3.6	25.0
不動産業	13.3	6.7	26.7	20.0	26.7	6.7	-

自社の業況が上向く転換点の見通しについては、全体では「1年後」が28.0%と最も高く、次いで「2年後」が18.5%、「3年後」が12.5%となった。『現在を含めて1年以内』（「すでに上向いている」「6か月以内」「1年後」の合計）に業況が上向くとする回答は43.0%であった。一方、「業況改善の見通しは立たない」は22.0%であった。

業種別では、製造業、卸売業、建設業、不動産業では『現在を含めて1年以内』が4割を超え、中でも卸売業では「すでに上向いている」（18.2%）、「6か月以内」（27.3%）が比較的高くなっている。サービス業では「業況改善の見通しは立たない」が3割弱で、他に比べ高い割合となっている。

#### 問 5. 2023年の事業環境展望時の経営リスク

※網掛け部分は「全体」以上を示す

(%)	原材料・仕入価格のさらなる高騰	原油・天然ガス等のエネルギー価格高騰	コロナなど感染症の感染再拡大	ロシア・ウクライナを含む海外情勢の緊迫化	台風・豪雨・地震・噴火などの自然災害	取引先廃業等による売上げ激減	経営者や従業員の健康問題	コロナ融資の返済	円安・インフレの加速	その他
全体	71.6	25.9	44.8	8.5	6.0	12.4	10.0	1.0	22.9	1.0
製造業	81.3	27.1	33.3	6.3	4.2	16.7	4.2	-	22.9	2.1
卸売業	100.0	45.5	27.3	18.2	9.1	18.2	-	-	36.4	-
小売業	78.0	16.0	52.0	10.0	10.0	12.0	14.0	4.0	22.0	-
サービス業	43.8	31.3	52.1	2.1	2.1	12.5	16.7	-	20.8	2.1
建設業	89.3	28.6	42.9	21.4	-	3.6	-	-	32.1	-
不動産業	56.3	18.8	50.0	-	18.8	12.5	18.8	-	6.3	-

2023年の事業環境展望時の経営リスクについては、全体では「原材料・仕入価格のさらなる高騰」が71.6%で最も高く、次いで「コロナなど感染症の感染再拡大」が44.8%、「原油・天然ガス等のエネルギー価格高騰」が25.9%であった。

業種別では、サービス業以外の業種で「原材料・仕入価格のさらなる高騰」が最も高く、製造業、卸売業、建設業では8割を超えた。サービス業では「コロナなど感染症の感染再拡大」が最も高く、5割強となった。卸売業、建設業では「円安・インフレの加速」がともに3割を超えた。

## 中小企業景況調査比較表

製造業 [2022年10~12月期]

### [今期の景況]

	全体		出版、印刷、製版、製 本業		一般、金型、電気、輸 送、精密機械	
	豊島区	全都	豊島区	全都	豊島区	全都
業況	-21	-17	-63	-33	-11	-6
売上額	-6	-7	-53	-18	11	-1
受注残	-7	-6	-58	-16	14	4
収益	-19	-16	-58	-25	-8	-9
販売価格	5	18	-16	6	15	20
原材料価格	39	51	5	42	36	55
原材料在庫	-5	-1	-17	0	1	0
資金繰り	-4	-12	-39	-15	11	-8
雇用						
残業時間	0	-2	-8	-5	-9	1
人手	-8	-10	17	-7	-9	-13
同期比						
売上額	-2	1	-58	-15	36	10
収益	-13	-13	-58	-23	27	-6
経営上の問題点						
① 原材料高	56	43	50	37	46	46
② 売上の停滞・減少	38	38	58	58	27	33
③ 利幅の縮小	27	17	17	17	18	17
④ 仕入先からの値上げ要請	19	15	17	15	9	16
⑤ 同業者間の競争の激化	19	17	-	21	36	15
重点経営施策						
① 経費を節減する	54	46	67	49	36	44
② 販路を広げる	46	53	17	63	55	52
③ 人材を確保する	10	15	-	12	9	20
④ 提携先を見つける	10	6	8	4	18	6
⑤ 教育訓練を強化する	6	4	-	3	-	5
借入の難易度	7	-4	-10	-7	0	1

### [来期の景況見通し]

業況	-16	-16	-39	-28	8	-6
売上額	-8	-7	-43	-13	15	-1
受注残	-6	-6	-44	-15	18	2
収益	-13	-14	-48	-20	13	-8
販売価格	4	16	-23	6	20	18
原材料価格	32	45	7	40	34	48
原材料在庫	-4	-2	-15	0	1	-3
資金繰り	-6	-12	-36	-17	4	-9
雇用						
残業時間	-6	-3	-8	-8	-9	0
人手	-4	-10	17	-7	-9	-14

\* 単純D・Iを表示している項目。雇用面、同期比、借入の難易度

\* 企業割合(%)を表示している項目。経営上の問題点、重点経営施策

## 卸売業 [2022年10~12月期]

### [今期の景況]

		全体	
		豊島区	全都
業況		-31	-18
売上額		-4	-4
収益		-43	-17
販売価格		42	36
仕入価格		68	56
在庫		13	3
資金繰り		-12	-11
雇用	残業時間	9	-1
	人手	-27	-10
同期比	売上額	0	6
	収益	-36	-15
販売価格		55	45
経営上の問題点	① 仕入先からの値上げ要請	64	30
	② 売上の停滞・減少	46	38
	③ 為替レートの変動	27	12
	④ 利幅の縮小	27	27
	⑤ 取引先の減少	18	10
重点経営施策	① 経費を節減する	46	46
	② 販路を広げる	46	58
	③ 情報力を強化する	27	22
	④ 品揃えを充実する	27	16
	⑤ 人材を確保する	18	12
借入の難易度		25	2

### [来期の景況見通し]

業況		-25	-17
売上額		-22	-4
収益		-55	-17
販売価格		29	29
仕入価格		50	48
在庫		10	2
資金繰り		-13	-10
雇用	残業時間	-9	-2
	人手	-9	-10

- \* 単純D・Iを表示している項目。雇用面、同期比、借入の難易度
- \* 企業割合(%)を表示している項目。経営上の問題点、重点経営施策

## 小売業 [2022年10~12月期]

### [今期の景況]

	全体		飲食店		飲食料品		衣服、呉服、身の回り品	
	豊島区	全都	豊島区	全都	豊島区	全都	豊島区	全都
業況	-28	-29	-57	-38	-28	-27	7	-41
売上額	-17	-20	-27	-24	-26	-20	9	-27
収益	-19	-26	-31	-32	-19	-28	-8	-33
販売価格	9	16	-1	22	3	21	-4	8
仕入価格	25	37	38	56	19	41	21	28
在庫	3	0	-32	2	1	0	45	4
資金繰り	-22	-18	-40	-22	-15	-19	-4	-24
雇用								
残業時間	0	-3	0	-5	6	-1	0	-5
人手	-12	-9	-22	-11	-6	-9	-25	-8
同期比								
売上額	-4	-11	0	-10	-6	-11	25	-21
収益	-14	-22	-22	-25	-6	-22	0	-26
販売価格	10	22	0	27	6	27	0	11
経営上の問題点								
① 売上の停滞・減少	33	42	33	48	47	44	25	50
② 商店街の集客力の低下	28	14	33	16	24	16	50	18
③ 同業者間の競争の激化	28	20	33	14	12	19	-	14
④ 仕入先からの値上げ要請	26	24	33	39	24	26	25	18
⑤ 大型店との競争の激化	18	18	-	4	24	22	-	14
重点経営施策								
① 経費を節減する	45	47	44	60	53	49	25	32
② 宣伝・広告を強化する	31	20	44	20	24	18	50	20
③ 品揃えを改善する	31	26	-	12	24	28	25	30
④ 売れ筋商品を取り扱う	20	15	22	6	12	19	-	16
⑤ 仕入先を開拓・選別する	16	9	11	10	12	8	-	12
借入の難易度	-7	-7	-29	-14	0	-5	0	-16

### [来期の景況見通し]

業況	-26	-28	-39	-36	-23	-26	-29	-38
売上額	-17	-19	-17	-24	-24	-19	-10	-32
収益	-20	-25	-26	-31	-22	-26	-6	-35
販売価格	10	16	-10	19	8	20	-4	5
仕入価格	23	34	18	53	18	38	27	27
在庫	6	-1	-32	-1	13	-1	52	2
資金繰り	-20	-17	-39	-22	-9	-17	-4	-21
雇用								
残業時間	-6	-4	0	-4	-6	-4	0	-4
人手	-12	-9	-11	-10	-12	-10	-25	-8

\* 単純D・Iを表示している項目。雇用面、同期比、借入の難易度

\* 企業割合(%)を表示している項目。経営上の問題点、重点経営施策

## サービス業 [2022年10~12月期]

### [今期の景況]

	全体		理容業		洗濯業		美容業	
	豊島区	全都	豊島区	全都	豊島区	全都	豊島区	全都
業況	-27	-22	-18	-30	-46	-46	-3	-35
売上額	-19	-10	-31	-30	-45	-24	-9	-21
収益	-24	-17	-24	-32	-47	-32	-9	-23
料金価格	5	11	5	3	-5	15	-4	7
材料価格	32	38	29	31	40	51	37	40
資金繰り	-10	-14	-4	-13	-26	-33	1	-17
雇用								
残業時間	-10	-1	-9	-4	-33	-4	0	-1
人手	-15	-19	-18	-3	-17	-9	20	-7
同期比								
売上額	-17	-4	-27	-23	-50	-26	-20	-10
収益	-23	-14	-27	-27	-50	-37	0	-18
経営上の問題点								
① 売上の停滞・減少	40	39	46	43	100	52	20	43
② 同業者間の競争の激化	25	25	36	31	33	27	40	33
③ 人手不足	25	22	18	5	17	9	-	8
④ 材料価格の上昇	23	26	27	21	33	40	60	29
⑤ 取引先の減少	13	7	9	5	17	9	20	6
重点経営施策								
① 経費を節減する	48	47	64	47	67	57	40	45
② 販路を広げる	40	38	27	14	33	37	-	22
③ 技術力を強化する	23	12	27	15	-	6	20	16
④ 人材を確保する	15	21	9	2	17	6	-	13
⑤ 宣伝・広告を強化する	15	18	9	27	33	24	-	34
借入の難易度	-5	-5	0	-3	-20	-19	0	-20

### [来期の景況見通し]

業況	-27	-22	-17	-27	-49	-48	-2	-29
売上額	-17	-10	-30	-26	-37	-31	-12	-19
収益	-19	-15	-22	-25	-39	-40	-14	-19
料金価格	5	10	-1	3	15	16	-4	9
材料価格	32	35	25	30	54	49	40	33
資金繰り	-10	-14	-5	-12	-30	-35	1	-16
雇用								
残業時間	-2	-1	-10	-3	-17	-7	0	1
人手	-15	-19	-20	-3	-17	-6	20	-7

\* 単純D・Iを表示している項目。雇用面、同期比、借入の難易度

\* 企業割合(%)を表示している項目。経営上の問題点、重点経営施策

## 建設業 [2022年10~12期]

### [今期の景況]

	全体	
	豊島区	全都
業況	-18	-6
売上額	-23	-1
受注残	-17	-1
施工高	-10	2
収益	-35	-15
請負価格	3	16
材料価格	62	62
在庫	-4	-5
資金繰り	2	-5
雇 残業時間	-7	-1
用 人手	-32	-29
同期 売上額	-11	0
比 収益	-22	-17
経営上の問題点		
① 材料価格の上昇	61	60
② 売上の停滞・減少	36	26
③ 同業者間の競争の激化	25	20
④ 人手不足	21	32
⑤ 利幅の縮小	14	19
重点経営施策		
① 経費を節減する	57	44
② 販路を広げる	36	39
③ 人材を確保する	21	37
④ 情報力を強化する	14	14
⑤ 技術力を高める	11	20
借入の難易度	12	3

### [来期の景況見通し]

業況	-25	-4
売上額	-10	0
受注残	-3	0
施工高	0	4
収益	-25	-13
請負価格	6	16
材料価格	45	57
在庫	-5	-4
資金繰り	0	-5
雇 残業時間	4	0
用 人手	-32	-31

- \* 単純D・Iを表示している項目。雇用面、同期比、借入の難易度
- \* 企業割合(%)を表示している項目。経営上の問題点、重点経営施策

## 不動産業 [2022年10~12月期]

### [今期の景況]

		全体	
		豊島区	全都
業況		2	-2
売上額		-2	2
収益		-5	0
販売価格		7	23
仕入価格		30	31
在庫		-34	-14
資金繰り		-5	-1
雇用	残業時間	6	-2
	人手	-25	-7
同期比	売上額	19	3
	収益	19	0
経営上の問題点	① 商品物件の不足	38	31
	② 同業者間の競争の激化	38	30
	③ 商品物件の高騰	31	28
	④ 大手企業との競争の激化	19	15
	⑤ 売上の停滞・減少	19	21
重点経営施策	① 経費を節減する	38	26
	② 情報力を強化する	31	40
	③ 販路を広げる	25	31
	④ 人材を確保する	19	8
	⑤ 教育訓練を強化する	13	3
借入の難易度		7	4

### [来期の景況見通し]

業況		-2	-3
売上額		-14	-3
収益		-8	-4
販売価格		10	18
仕入価格		20	26
在庫		-34	-14
資金繰り		-11	-1
雇用	残業時間	6	-2
	人手	-25	-7

- \* 単純D・Iを表示している項目。雇用面、同期比、借入の難易度
- \* 企業割合(%)を表示している項目。経営上の問題点、重点経営施策

## 中小企業景況調査 転記表

### 製造業 [2022年10~12月期]

項目	調査期		2021年		2021年		2021年		2021年		2022年		2022年		2022年		2022年		対前期比	2023年 1月~3月期
	1月~3月期	4月~6月期	4月~6月期	7月~9月期	7月~9月期	10月~12月期	10月~12月期	1月~3月期	4月~6月期	4月~6月期	7月~9月期	7月~9月期	10月~12月期	10月~12月期	10月~12月期	10月~12月期				
業況	良	4.3	6.1	2.0	4.3	4.1	2.0	8.3	4.2	6.4	6.7	6.3	4.3	10.4	4.2	14.6	4.3		9.3	
	普通	38.3	40.8	52.0	41.3	53.0	50.0	54.2	62.5	51.0	62.2	56.2	60.9	56.3	62.5	50.0	68.0		67.4	
	悪	57.4	53.1	46.0	54.4	42.9	48.0	37.5	33.3	42.6	31.1	37.5	34.8	33.3	33.3	35.4	27.7		23.3	
	D・I	-53.1	-47.0	-44.0	-50.1	-38.8	-46.0	-29.2	-29.1	-36.2	-24.4	-31.2	-30.5	-22.9	-29.1	-20.8	-23.4		-14.0	
	修正値	<b>-51.3</b>	<b>-45.0</b>	<b>-43.8</b>	<b>-48.1</b>	<b>-37.9</b>	<b>-43.6</b>	<b>-29.1</b>	<b>-30.7</b>	<b>-34.4</b>	<b>-25.4</b>	<b>-29.9</b>	<b>-28.9</b>	<b>-23.2</b>	<b>-24.6</b>	<b>-20.7</b>	<b>-25.3</b>	<b>2.5</b>	<b>-16.1</b>	
	傾向値	-45.9		-49.8		-48.1		-44.0		-39.2		-35.5		-31.9		-28.8				
売上額	増加	4.3	9.8	8.0	8.5	8.2	8.0	12.5	10.2	12.8	10.4	8.3	10.6	10.4	8.3	16.7	8.3		16.7	
	変らず	44.7	39.2	42.0	51.1	44.9	56.0	45.8	51.0	44.6	58.3	60.4	59.6	56.3	58.4	58.3	70.9		60.4	
	減少	51.0	51.0	50.0	40.4	46.9	36.0	41.7	38.8	42.6	31.3	31.3	29.8	33.3	33.3	25.0	20.8		22.9	
	D・I	-46.7	-41.2	-42.0	-31.9	-38.7	-28.0	-29.2	-28.6	-29.8	-20.9	-23.0	-19.2	-22.9	-25.0	-8.3	-12.5		-6.2	
	修正値	<b>-47.4</b>	<b>-41.1</b>	<b>-40.8</b>	<b>-34.5</b>	<b>-37.4</b>	<b>-23.3</b>	<b>-25.0</b>	<b>-25.6</b>	<b>-30.5</b>	<b>-21.7</b>	<b>-22.0</b>	<b>-22.7</b>	<b>-22.7</b>	<b>-19.0</b>	<b>-6.3</b>	<b>-11.1</b>	<b>16.4</b>	<b>-7.9</b>	
	傾向値	-44.8		-48.2		-47.0		-42.6		-37.0		-32.6		-28.2		-23.6				
受注残	増加	6.4	3.9	4.0	6.4	6.1	4.0	10.4	8.2	8.5	6.3	8.3	2.1	10.4	8.3	14.6	4.2		10.4	
	変らず	53.2	54.9	58.0	61.7	61.2	70.0	60.4	63.2	59.6	68.7	70.9	76.6	70.8	75.0	64.6	83.3		72.9	
	減少	40.4	41.2	38.0	31.9	32.7	26.0	29.2	28.6	31.9	25.0	20.8	21.3	18.8	16.7	20.8	12.5		16.7	
	D・I	-34.0	-37.3	-34.0	-25.5	-26.6	-22.0	-18.8	-20.4	-23.4	-18.7	-12.5	-19.2	-8.4	-8.4	-6.2	-8.3		-6.3	
	修正値	<b>-35.7</b>	<b>-36.7</b>	<b>-30.5</b>	<b>-28.3</b>	<b>-25.3</b>	<b>-17.7</b>	<b>-17.9</b>	<b>-18.9</b>	<b>-25.4</b>	<b>-18.0</b>	<b>-9.5</b>	<b>-22.1</b>	<b>-8.6</b>	<b>-5.5</b>	<b>-6.8</b>	<b>-7.4</b>	<b>1.8</b>	<b>-5.8</b>	
	傾向値	-36.0		-38.8		-36.1		-31.2		-27.0		-23.0		-18.1		-14.2				
収益	増加	6.4	7.8	8.0	4.3	10.2	2.0	10.4	8.2	8.5	10.4	6.3	6.4	6.3	6.3	12.5	10.4		14.6	
	変らず	46.8	49.1	56.0	55.3	53.1	66.0	56.3	57.1	51.1	62.5	62.4	68.1	64.5	64.5	56.2	64.6		58.3	
	減少	46.8	43.1	36.0	40.4	36.7	32.0	33.3	34.7	40.4	27.1	31.3	25.5	29.2	29.2	31.3	25.0		27.1	
	D・I	-40.4	-35.3	-28.0	-36.1	-26.5	-30.0	-22.9	-26.5	-31.9	-16.7	-25.0	-19.1	-22.9	-22.9	-18.8	-14.6		-12.5	
	修正値	<b>-39.1</b>	<b>-32.1</b>	<b>-28.4</b>	<b>-38.0</b>	<b>-26.0</b>	<b>-25.4</b>	<b>-22.5</b>	<b>-27.2</b>	<b>-29.3</b>	<b>-16.4</b>	<b>-25.0</b>	<b>-21.2</b>	<b>-22.7</b>	<b>-18.8</b>	<b>-19.2</b>	<b>-16.4</b>	<b>3.5</b>	<b>-13.1</b>	
	傾向値	-37.9		-39.2		-36.2		-32.0		-28.4		-27.0		-26.1		-25.2				
価格動向	販売価格	-8.5	-5.8	-10.0	-10.7	-10.2	-10.0	-14.6	-10.2	0.0	-12.5	2.1	2.1	4.2	-4.2	4.2	4.2		4.2	
	修正値	<b>-8.0</b>	<b>-7.6</b>	<b>-9.4</b>	<b>-9.1</b>	<b>-9.4</b>	<b>-8.0</b>	<b>-13.9</b>	<b>-10.2</b>	<b>-0.9</b>	<b>-13.8</b>	<b>0.8</b>	<b>1.2</b>	<b>2.9</b>	<b>-3.2</b>	<b>4.8</b>	<b>1.8</b>	<b>1.9</b>	<b>3.6</b>	
	傾向値	-7.2		-7.4		-7.9		-9.5		-9.8		-7.2		-3.9		0.3				
	原材料価格	-4.2	-3.9	2.0	-4.2	8.1	2.0	10.4	6.1	29.8	12.5	31.2	25.5	41.7	29.2	39.6	37.5		31.3	
	修正値	<b>-2.5</b>	<b>-1.5</b>	<b>-0.8</b>	<b>-5.0</b>	<b>10.9</b>	<b>-0.3</b>	<b>10.4</b>	<b>8.6</b>	<b>28.6</b>	<b>12.7</b>	<b>26.8</b>	<b>22.6</b>	<b>40.7</b>	<b>25.3</b>	<b>39.3</b>	<b>37.1</b>	<b>-1.4</b>	<b>31.8</b>	
	傾向値	2.2		0.2		0.5		2.8		8.3		16.2		24.1		31.9				
在庫金・繰り	原材料在庫数量	-2.1	1.9	-6.0	-6.4	-4.1	-8.0	0.0	-6.1	-4.2	-4.1	-6.2	-4.2	0.0	-6.2	-4.1	0.0		-4.1	
	修正値	<b>-0.2</b>	<b>1.9</b>	<b>-5.6</b>	<b>-4.6</b>	<b>-2.9</b>	<b>-7.6</b>	<b>-1.4</b>	<b>-5.3</b>	<b>-2.5</b>	<b>-4.8</b>	<b>-5.6</b>	<b>-3.3</b>	<b>0.7</b>	<b>-6.0</b>	<b>-5.0</b>	<b>-0.2</b>	<b>-5.7</b>	<b>-4.2</b>	
	資金繰り	-17.0	-27.4	-22.0	-19.1	-18.3	-10.0	-18.7	-14.3	-14.9	-14.6	-14.5	-19.1	-10.5	-18.7	-4.2	-12.5		-6.3	
修正値	<b>-15.1</b>	<b>-25.9</b>	<b>-22.6</b>	<b>-18.2</b>	<b>-19.1</b>	<b>-10.4</b>	<b>-17.9</b>	<b>-16.1</b>	<b>-14.6</b>	<b>-13.9</b>	<b>-14.2</b>	<b>-18.6</b>	<b>-11.6</b>	<b>-17.4</b>	<b>-4.2</b>	<b>-14.2</b>	<b>7.4</b>	<b>-6.0</b>		
前年同期比	売上額	-57.4		-38.0		-34.7		-20.8		-25.6		-20.8		-16.7		-2.0				
	収益	-53.1		-28.0		-24.5		-20.8		-23.4		-25.0		-25.0		-12.5				
雇用	残業時間	-29.8	-23.5	-10.0	-23.4	-10.2	-10.0	-10.4	-8.2	-6.3	-10.4	-4.2	-4.2	-6.2	-8.3	0.0	-10.4		-6.2	
	人手	4.4	-3.9	2.0	4.4	0.0	2.0	-4.1	2.0	-4.3	-8.3	-8.3	-6.4	0.0	-8.3	-8.3	0.0		-4.1	
借入金	借入をした (%)	25.5	12.0	24.0	12.8	22.4	10.0	14.6	6.1	12.8	12.5	12.5	17.0	12.5	12.5	12.5	6.3		10.4	
	借入をしない (%)	74.5	88.0	76.0	87.2	77.6	90.0	85.4	93.9	87.2	87.5	87.5	83.0	87.5	87.5	87.5	93.7		89.6	
	借入難易度	11.6		11.2		9.1		9.6		2.5		5.3		12.5		7.3				
有効回答事業所数		47		50		49		48		47		48		48		48				

注 各項目の右側は前期調査時における予想(計画)値です。

項目	調査期		2021年		2021年		2021年		2021年		2022年		2022年		2022年		2022年		対 前期比	2023年 1月～3月期
	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期				
設備投資動向(%)	現在の設備	-10.6	-7.8	-6.0	-8.5	-4.1	-6.0	0.0	-6.1	-4.2	-4.2	-4.2	-4.2	-4.2	-6.4	-8.5	-4.2		-6.4	
	実施した・予定あり	17.4	18.4	24.5	15.6	20.8	10.6	16.7	14.9	10.9	15.2	14.9	15.6	12.8	17.4	10.6	8.7		6.7	
	事業用土地・建物	12.5	11.1	8.3	14.3	20.0	40.0	-	14.3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	機械・設備の新・増設	50.0	33.3	41.7	42.9	10.0	20.0	-	-	40.0	28.6	14.3	28.6	16.7	37.5	-	50.0		66.7	
	機械・設備の更改	50.0	66.7	33.3	57.1	50.0	20.0	37.5	42.9	80.0	42.9	71.4	57.1	100.0	37.5	80.0	50.0		66.7	
	事務機器	12.5	11.1	16.7	-	20.0	-	37.5	28.6	-	14.3	28.6	14.3	-	25.0	-	25.0		-	
	車両	25.0	-	16.7	-	40.0	20.0	25.0	14.3	-	-	-	-	16.7	12.5	20.0	50.0		33.3	
	その他	-	-	8.3	14.3	-	20.0	-	14.3	-	14.3	-	14.3	-	12.5	-	-		-	
	実施しない・予定なし	82.6	81.6	75.5	84.4	79.2	89.4	83.3	85.1	89.1	84.8	85.1	84.4	87.2	82.6	89.4	91.3		93.3	
	経営上の問題点(%)	売上の停滞・減少	51.1		52.0		51.0		45.8		48.9		43.8		43.8		37.5			
人手不足		6.4		8.0		4.1		8.3		6.4		8.3		8.3		14.6				
大手企業との競争の激化		2.1		-		-		2.1		4.3		4.2		4.2		4.2				
同業者間の競争の激化		31.9		24.0		20.4		18.8		21.3		22.9		16.7		18.8				
親企業による選別の強化		4.3		6.0		4.1		2.1		2.1		2.1		2.1		-				
輸入製品との競争の激化		2.1		-		-		2.1		-		-		-		-				
合理化の不足		6.4		8.0		4.1		4.2		6.4		8.3		6.3		6.3				
利幅の縮小		23.4		20.0		22.4		12.5		17.0		22.9		14.6		27.1				
原材料高		6.4		8.0		10.2		14.6		23.4		33.3		33.3		56.3				
販売納入先からの値下げ要請		8.5		6.0		6.1		6.3		4.3		4.2		4.2		6.3				
仕入先からの値上げ要請		2.1		4.0		6.1		4.2		8.5		16.7		27.1		18.8				
人件費の増加		4.3		4.0		2.0		2.1		2.1		4.2		6.3		4.2				
人件費以外の経費の増加		2.1		-		-		-		2.1		6.3		6.3		6.3				
工場・機械の狭小・老朽化		8.5		10.0		8.2		12.5		8.5		8.3		8.3		8.3				
生産能力の不足		8.5		6.0		4.1		4.2		4.3		4.2		2.1		2.1				
下請の確保難		4.3		-		-		-		2.1		-		-		-				
代金回収の悪化		-		2.0		4.1		2.1		2.1		2.1		-		-				
地価の高騰		-		-		-		-		-		-		-		-				
天候の不順		2.1		2.0		4.1		2.1		2.1		2.1		2.1		2.1				
地場産業の衰退		2.1		2.0		2.0		2.1		2.1		-		-		-				
大手企業・工場の縮小・撤退		-		4.0		2.0		2.1		-		-		-		-				
為替レートの変動		-		2.0		-		2.1		-		2.1		2.1		2.1				
その他		2.1		2.0		4.1		2.1		-		2.1		2.1		-				
問題なし	10.6		12.0		12.2		22.9		12.8		8.3		8.3		2.1					
重点経営施策(%)	販路を広げる	48.9		52.0		51.0		58.3		53.2		43.8		41.7		45.8				
	経費を節減する	46.8		42.0		40.8		41.7		51.1		56.3		47.9		54.2				
	情報力を強化する	14.9		14.0		10.2		14.6		17.0		16.7		16.7		6.3				
	新製品・技術を開発する	14.9		20.0		20.4		14.6		14.9		8.3		10.4		6.3				
	不採算部門を整理・縮小する	6.4		12.0		6.1		4.2		6.4		14.6		10.4		6.3				
	提携先を見つめる	14.9		12.0		14.3		8.3		12.8		10.4		10.4		10.4				
	機械化を推進する	10.6		6.0		8.2		4.2		2.1		4.2		4.2		6.3				
	人材を確保する	10.6		12.0		8.2		12.5		8.5		12.5		6.3		10.4				
	パート化を図る	2.1		-		-		-		-		-		-		-				
	教育訓練を強化する	6.4		6.0		4.1		4.2		2.1		6.3		4.2		6.3				
	労働条件を改善する	-		-		-		2.1		-		-		-		4.2				
	工場・機械を増設・移転する	4.3		2.0		-		-		-		-		-		-				
	不動産の有効活用を図る	4.3		4.0		4.1		2.1		2.1		2.1		4.2		4.2				
その他	-		-		-		2.1		2.1		-		2.1		2.1					
特になし	10.6		8.0		12.2		12.5		10.6		10.4		12.5		8.3					
有効回答事業所数		47		50		49		48		47		48		48		48				

# 卸売業 [2022年10~12月期]

項目	調査期		2021年		2021年		2021年		2021年		2022年		2022年		2022年		2022年		対前期比	2023年 1月~3月期
	1月~3月期	4月~6月期	7月~9月期	10月~12月期	1月~3月期	4月~6月期	7月~9月期	10月~12月期	1月~3月期	4月~6月期	7月~9月期	10月~12月期	11月~12月期	1月~3月期						
業況	良い	15.4	10.0	-	7.7	6.7	-	14.3	13.3	-	15.4	9.1	-	23.1	9.1	9.1	15.4		20.0	
	普通	38.5	40.0	54.5	38.5	53.3	54.5	57.1	46.7	25.0	46.1	45.4	41.7	46.1	54.5	54.5	38.5		40.0	
	悪い	46.1	50.0	45.5	53.8	40.0	45.5	28.6	40.0	75.0	38.5	45.5	58.3	30.8	36.4	36.4	46.1		40.0	
	D・I	-30.7	-40.0	-45.5	-46.1	-33.3	-45.5	-14.3	-26.7	-75.0	-23.1	-36.4	-58.3	-7.7	-27.3	-27.3	-30.7		-20.0	
	修正値	<b>-29.8</b>	<b>-42.8</b>	<b>-38.7</b>	<b>-47.8</b>	<b>-34.4</b>	<b>-36.4</b>	<b>-15.5</b>	<b>-25.2</b>	<b>-72.8</b>	<b>-26.3</b>	<b>-27.3</b>	<b>-56.1</b>	<b>-9.6</b>	<b>-14.0</b>	<b>-30.6</b>	<b>-26.9</b>	<b>-21.0</b>	<b>-24.9</b>	
	傾向値	-44.2	-44.8	-39.5	-34.2	-36.5	-40.9	-36.6	-35.0											
売上額	増加	15.4	10.0	18.2	7.7	13.3	9.1	14.3	20.0	8.3	15.4	36.3	8.3	30.8	27.3	36.3	23.1		27.3	
	変らず	30.8	40.0	36.4	30.8	46.7	72.7	50.0	40.0	16.7	53.8	27.3	41.7	38.4	18.2	27.3	30.8		27.3	
	減少	53.8	50.0	45.4	61.5	40.0	18.2	35.7	40.0	75.0	30.8	36.4	50.0	30.8	54.5	36.4	46.1		45.4	
	D・I	-38.4	-40.0	-27.2	-53.8	-26.7	-9.1	-21.4	-20.0	-66.7	-15.4	-0.1	-41.7	0.0	-27.2	-0.1	-23.0		-18.1	
	修正値	<b>-37.6</b>	<b>-42.3</b>	<b>-23.9</b>	<b>-52.9</b>	<b>-25.9</b>	<b>-7.8</b>	<b>-19.9</b>	<b>-15.8</b>	<b>-63.2</b>	<b>-17.3</b>	<b>1.2</b>	<b>-33.6</b>	<b>3.3</b>	<b>-23.9</b>	<b>-3.7</b>	<b>-16.3</b>	<b>-7.0</b>	<b>-21.9</b>	
	傾向値	-53.7	-48.7	-38.5	-32.0	-32.0	-32.1	-25.4	-19.4											
収益	増加	15.4	10.0	9.1	-	6.7	9.1	21.4	13.3	8.3	15.4	18.2	8.3	23.1	9.1	18.2	7.7		9.1	
	変らず	38.5	30.0	54.5	46.2	60.0	72.7	42.9	46.7	16.7	53.8	45.4	50.0	53.8	36.4	18.2	53.8		27.3	
	減少	46.1	60.0	36.4	53.8	33.3	18.2	35.7	40.0	75.0	30.8	36.4	41.7	23.1	54.5	63.6	38.5		63.6	
	D・I	-30.7	-50.0	-27.3	-53.8	-26.6	-9.1	-14.3	-26.7	-66.7	-15.4	-18.2	-33.4	0.0	-45.4	-45.4	-30.8		-54.5	
	修正値	<b>-34.0</b>	<b>-52.8</b>	<b>-18.6</b>	<b>-53.5</b>	<b>-28.0</b>	<b>-5.2</b>	<b>-12.2</b>	<b>-21.9</b>	<b>-65.8</b>	<b>-18.2</b>	<b>-6.2</b>	<b>-29.4</b>	<b>-2.1</b>	<b>-37.1</b>	<b>-43.1</b>	<b>-23.9</b>	<b>-41.0</b>	<b>-55.0</b>	
	傾向値	-51.1	-46.8	-36.6	-29.2	-29.2	-32.6	-28.1	-28.7											
価格動向	販売価格	-23.1	-20.0	9.1	-23.1	20.0	9.1	21.4	6.6	33.4	0.0	54.5	25.0	38.5	27.2	45.4	30.8		36.3	
	修正値	<b>-21.6</b>	<b>-24.2</b>	<b>3.0</b>	<b>-18.6</b>	<b>19.4</b>	<b>1.8</b>	<b>17.3</b>	<b>8.9</b>	<b>35.8</b>	<b>-5.0</b>	<b>43.7</b>	<b>29.5</b>	<b>35.7</b>	<b>21.1</b>	<b>41.7</b>	<b>31.6</b>	<b>6.0</b>	<b>29.3</b>	
	傾向値	-5.4	-7.1	-3.5	2.9	13.9	26.7	58.4	15.4	63.6	50.0	69.2	45.4	72.7	61.5				54.5	
	仕入価格	0.0	0.0	45.5	15.4	40.0	9.1	35.7	26.7	58.4	15.4	63.6	50.0	69.2	45.4	72.7	61.5		54.5	
	修正値	<b>1.4</b>	<b>-0.6</b>	<b>36.7</b>	<b>16.8</b>	<b>39.9</b>	<b>7.5</b>	<b>34.0</b>	<b>28.9</b>	<b>58.6</b>	<b>12.5</b>	<b>50.5</b>	<b>44.9</b>	<b>66.4</b>	<b>42.5</b>	<b>67.8</b>	<b>58.8</b>	<b>1.4</b>	<b>49.9</b>	
	傾向値	7.7	12.5	20.1	27.1	37.6	47.2	53.1	61.4											
在庫・繰り	在庫数量	7.7	0.0	9.1	7.7	0.0	0.0	-14.3	-13.3	-16.7	-15.4	9.1	-16.7	7.7	9.1	9.1	0.0		9.1	
	修正値	<b>9.7</b>	<b>2.1</b>	<b>6.9</b>	<b>9.5</b>	<b>2.7</b>	<b>-2.2</b>	<b>-11.8</b>	<b>-10.2</b>	<b>-14.0</b>	<b>-13.4</b>	<b>5.0</b>	<b>-15.3</b>	<b>8.2</b>	<b>4.9</b>	<b>13.1</b>	<b>3.5</b>	<b>4.9</b>	<b>10.2</b>	
	資金繰り	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	-6.7	-8.3	0.0	0.0	-8.3	0.0	0.0	-9.1	-7.7		-9.1	
修正値	<b>-1.6</b>	<b>-10.5</b>	<b>7.9</b>	<b>0.7</b>	<b>1.2</b>	<b>7.2</b>	<b>-4.5</b>	<b>-3.2</b>	<b>-7.8</b>	<b>-7.7</b>	<b>7.6</b>	<b>-7.2</b>	<b>2.5</b>	<b>6.3</b>	<b>-12.2</b>	<b>-2.0</b>	<b>-14.7</b>	<b>-12.5</b>		
前年同期比	売上額	-53.8	-18.1	-13.3	-7.1	-75.0	-9.1	15.3	-0.1											
	収益	-46.1	-36.4	-20.0	-14.3	-66.7	-18.2	0.0	-36.3											
	販売価格	-15.4	9.1	33.3	14.3	25.0	45.4	23.1	54.5											
雇用	残業時間	-7.7	0.0	0.0	-7.7	-13.3	0.0	0.0	-6.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	9.1	0.0		-9.1	
	人手	-7.7	-10.0	0.0	-7.7	0.0	0.0	7.1	0.0	7.1	0.0	-8.3	0.0	-9.1	-27.3	-15.4		-9.1		
借入金	借入をした (%)	30.8	30.0	9.1	23.1	20.0	18.2	38.5	13.3	25.0	30.8	36.4	25.0	23.1	18.2	36.4	30.8		27.3	
	借入をしない (%)	69.2	70.0	90.9	76.9	80.0	81.8	61.5	86.7	75.0	69.2	63.6	75.0	76.9	81.8	63.6	69.2		72.7	
	借入難易度	18.2	25.0	16.7	30.0	10.0	33.3	30.0												
有効回答事業所数	13	11	15	14	12	11	13	11												

注 各項目の右側は前期調査時における予想(計画)値です。

項目	調査期	2021年		2021年		2021年		2021年		2022年		2022年		2022年		2022年		対 前期比	2023年 1月～3月期
		1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期	11月～12月期	12月				
設備投資動向(%)	現在の設備	-7.7	10.0	0.0	0.0	-6.7	0.0	0.0	-7.1	0.0	0.0	9.1	0.0	8.3	0.0	0.0	0.0		0.0
	実施した	15.4	10.0	9.1	15.4	13.3	0.0	21.4	13.3	8.3	21.4	18.2	16.7	30.8	18.2	20.0	25.0		10.0
	事業用土地・建物	50.0	-	-	-	50.0	-	66.7	100.0	-	66.7	50.0	-	25.0	-	50.0	-		100.0
	機械・設備の新・増設	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	50.0	-	-		-
	機械・設備の更改	50.0	-	-	-	-	-	-	-	100.0	33.3	-	50.0	-	-	50.0	33.3		-
	事務機器	-	100.0	100.0	50.0	100.0	-	33.3	50.0	-	33.3	-	-	50.0	50.0	50.0	33.3		-
	車両	-	-	-	50.0	-	-	-	-	-	-	50.0	50.0	50.0	50.0	-	66.7		-
	その他	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		-
	実施しない	84.6	90.0	90.9	84.6	86.7	100.0	78.6	86.7	91.7	78.6	81.8	83.3	69.2	81.8	80.0	75.0		90.0
	経営上の問題点(%)	赤上の停滞・減少	46.2	-	45.5	-	33.3	-	21.4	-	33.3	-	36.4	-	38.5	-	45.5	-	
人手不足		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	9.1	-	15.4	-	18.2	-		-
同業者間の競争の激化		38.5	-	18.2	-	26.7	-	21.4	-	25.0	-	36.4	-	30.8	-	18.2	-		-
輸入品との競争の激化		-	-	9.1	-	-	-	-	-	8.3	-	9.1	-	15.4	-	9.1	-		-
流通経路の変化による競争の激化		-	-	-	-	-	-	-	-	16.7	-	-	-	-	-	-	-		-
合理化の不足		-	-	-	-	-	-	7.1	-	-	-	-	-	-	-	9.1	-		-
小口注文・多頻度配送の増加		15.4	-	-	-	-	-	14.3	-	16.7	-	9.1	-	-	-	-	-		-
利幅の縮小		30.8	-	45.5	-	40.0	-	28.6	-	33.3	-	36.4	-	23.1	-	27.3	-		-
取扱商品の陳腐化		-	-	-	-	6.7	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		-
販売商品の不足		7.7	-	18.2	-	13.3	-	7.1	-	-	-	9.1	-	15.4	-	-	-		-
販売納入先からの値下げ要請		30.8	-	9.1	-	6.7	-	7.1	-	8.3	-	9.1	-	7.7	-	9.1	-		-
仕入先からの値上げ要請		15.4	-	27.3	-	20.0	-	21.4	-	33.3	-	45.5	-	53.8	-	63.6	-		-
人件費の増加		7.7	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		-
人件費以外の経費の増加		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		-
取引先の減少		-	-	-	-	-	-	7.1	-	8.3	-	9.1	-	7.7	-	18.2	-		-
店舗の狭小・老朽化		-	-	-	-	6.7	-	7.1	-	-	-	-	-	-	-	-	-		-
代金回収の悪化		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		-
地価の高騰		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		-
駐車場の確保難		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		-
天候の不順		15.4	-	18.2	-	6.7	-	7.1	-	8.3	-	-	-	-	-	-	-		-
地場産業の衰退	7.7	-	9.1	-	6.7	-	7.1	-	8.3	-	9.1	-	-	-	-	-		-	
為替レートの変動	-	-	-	-	-	-	-	-	8.3	-	-	-	23.1	-	27.3	-		-	
大手企業・工場の縮小・撤退	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		-	
その他	23.1	-	27.3	-	6.7	-	14.3	-	-	-	-	-	-	-	-	-		-	
問題なし	7.7	-	-	-	6.7	-	7.1	-	8.3	-	9.1	-	-	-	-	-		-	
重点経営施策(%)	販路を広げる	61.5	-	54.5	-	73.3	-	64.3	-	75.0	-	54.5	-	69.2	-	45.5	-		-
	経費を削減する	30.8	-	36.4	-	26.7	-	14.3	-	25.0	-	27.3	-	38.5	-	45.5	-		-
	品揃えを充実する	30.8	-	27.3	-	33.3	-	28.6	-	50.0	-	18.2	-	15.4	-	27.3	-		-
	情報力を強化する	30.8	-	36.4	-	33.3	-	42.9	-	25.0	-	27.3	-	23.1	-	27.3	-		-
	新しい事業を始める	7.7	-	9.1	-	6.7	-	14.3	-	-	-	-	-	7.7	-	-	-		-
	提携先を見つける	7.7	-	9.1	-	-	-	7.1	-	8.3	-	27.3	-	7.7	-	18.2	-		-
	機械化を推進する	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		-
	人材を確保する	7.7	-	-	-	-	-	-	-	8.3	-	18.2	-	23.1	-	18.2	-		-
	パート化を図る	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	9.1	-	-	-	-	-		-
	教育訓練を強化する	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		-
	流通経路の見直しをする	-	-	-	-	-	-	-	-	8.3	-	-	-	-	-	-	-		-
	取引先を支援する	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		-
	輸入品の取扱いを増やす	-	-	-	-	-	-	-	-	8.3	-	9.1	-	7.7	-	-	-		-
	労働条件を改善する	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	7.7	-	-	-		-
	不動産の有効活用を図る	7.7	-	-	-	-	-	7.1	-	-	-	9.1	-	7.7	-	-	-		-
その他	15.4	-	18.2	-	6.7	-	7.1	-	8.3	-	-	-	-	-	9.1	-		-	
特になし	7.7	-	9.1	-	6.7	-	7.1	-	16.7	-	18.2	-	15.4	-	18.2	-		-	
有効回答事業所数		13		11		15		14		12		11		13		11			

# 小売業 [2022年10~12月期]

調査期		2021年		2021年		2021年		2021年		2022年		2022年		2022年		2022年		対	2023年
項目		1月~3月期		4月~6月期		7月~9月期		10月~12月期		1月~3月期		4月~6月期		7月~9月期		10月~12月期		前期比	1月~3月期
業況	良い	2.0	5.8	3.8	2.0	6.4	4.2	6.0	6.7	2.2	10.2	2.0	4.5	-	4.3	2.0	2.0		2.0
	普通	41.2	48.0	52.0	48.0	57.4	54.1	62.0	55.5	58.7	67.4	66.0	61.4	71.4	74.4	70.5	67.4		72.0
	悪い	56.8	46.2	44.2	50.0	36.2	41.7	32.0	37.8	39.1	22.4	32.0	34.1	28.6	21.3	27.5	30.6		26.0
	D・I	-54.8	-40.4	-40.4	-48.0	-29.8	-37.5	-26.0	-31.1	-36.9	-12.2	-30.0	-29.6	-28.6	-17.0	-25.5	-28.6		-24.0
	修正値	<b>-53.3</b>	<b>-40.0</b>	<b>-38.0</b>	<b>-46.3</b>	<b>-31.3</b>	<b>-34.1</b>	<b>-26.6</b>	<b>-33.8</b>	<b>-32.9</b>	<b>-14.3</b>	<b>-26.9</b>	<b>-26.6</b>	<b>-30.9</b>	<b>-14.0</b>	<b>-27.5</b>	<b>-29.9</b>	<b>3.4</b>	<b>-26.4</b>
	傾向値	-35.7		-42.0		-41.9		-39.4		-35.5		-32.0		-30.5		-30.3			
売上額	増加	1.9	7.4	3.8	3.8	8.5	5.8	10.0	10.6	6.5	16.0	10.0	10.9	2.0	10.0	7.8	4.1		4.0
	変らず	36.5	48.2	55.8	57.7	59.6	57.7	58.0	61.7	50.0	62.0	60.0	60.8	71.5	74.0	68.7	75.5		78.0
	減少	61.6	44.4	40.4	38.5	31.9	36.5	32.0	27.7	43.5	22.0	30.0	28.3	26.5	16.0	23.5	20.4		18.0
	D・I	-59.7	-37.0	-36.6	-34.7	-23.4	-30.7	-22.0	-17.1	-37.0	-6.0	-20.0	-17.4	-24.5	-6.0	-15.7	-16.3		-14.0
	修正値	<b>-59.8</b>	<b>-37.6</b>	<b>-34.1</b>	<b>-36.4</b>	<b>-22.9</b>	<b>-27.2</b>	<b>-21.2</b>	<b>-16.3</b>	<b>-34.9</b>	<b>-9.8</b>	<b>-17.9</b>	<b>-19.0</b>	<b>-24.7</b>	<b>-3.1</b>	<b>-17.3</b>	<b>-14.0</b>	<b>7.4</b>	<b>-17.3</b>
	傾向値	-43.5		-49.3		-45.4		-38.7		-32.6		-27.7		-25.7		-25.1			
収益	増加	1.9	5.6	3.8	5.8	6.4	5.8	8.0	6.4	6.5	16.0	6.0	8.7	-	12.0	7.8	2.0		6.0
	変らず	38.5	51.8	53.9	59.6	65.9	55.7	60.0	68.1	52.2	62.0	68.0	60.9	75.5	72.0	66.7	73.5		70.0
	減少	59.6	42.6	42.3	34.6	27.7	38.5	32.0	25.5	41.3	22.0	26.0	30.4	24.5	16.0	25.5	24.5		24.0
	D・I	-57.7	-37.0	-38.5	-28.8	-21.3	-32.7	-24.0	-19.1	-34.8	-6.0	-20.0	-21.7	-24.5	-4.0	-17.7	-22.5		-18.0
	修正値	<b>-58.3</b>	<b>-36.8</b>	<b>-35.6</b>	<b>-31.3</b>	<b>-21.3</b>	<b>-30.3</b>	<b>-23.2</b>	<b>-17.4</b>	<b>-34.2</b>	<b>-8.6</b>	<b>-18.0</b>	<b>-23.9</b>	<b>-24.6</b>	<b>-2.5</b>	<b>-18.6</b>	<b>-18.5</b>	<b>6.0</b>	<b>-19.9</b>
	傾向値	-43.1		-49.1		-45.8		-38.9		-32.5		-27.3		-25.4		-25.0			
価格動向	販売価格	-9.7	-3.7	-3.9	-9.6	-2.2	-3.8	-10.0	-6.4	0.0	-8.0	8.0	2.2	12.2	14.0	7.8	10.2		10.0
	修正値	<b>-10.0</b>	<b>-1.8</b>	<b>-4.6</b>	<b>-8.3</b>	<b>-2.7</b>	<b>-4.4</b>	<b>-6.4</b>	<b>-6.6</b>	<b>0.0</b>	<b>-6.6</b>	<b>5.2</b>	<b>2.1</b>	<b>9.8</b>	<b>9.6</b>	<b>8.7</b>	<b>8.7</b>	<b>-1.1</b>	<b>9.5</b>
	傾向値	-4.2		-5.2		-4.8		-5.7		-5.2		-2.5		0.8		4.8			
	仕入価格	2.0	1.9	1.9	0.0	2.1	0.0	-2.0	-4.3	17.4	4.0	18.0	19.6	20.4	22.0	23.6	22.5		22.0
	修正値	<b>-0.4</b>	<b>5.4</b>	<b>2.7</b>	<b>-0.6</b>	<b>2.5</b>	<b>1.0</b>	<b>1.3</b>	<b>-5.3</b>	<b>12.8</b>	<b>6.0</b>	<b>17.3</b>	<b>15.7</b>	<b>20.4</b>	<b>20.4</b>	<b>25.4</b>	<b>21.6</b>	<b>5.0</b>	<b>23.1</b>
	傾向値	3.0		1.0		1.5		1.5		2.9		6.9		11.2		16.7			
資金繰り	在庫数量	1.9	5.5	7.7	0.0	6.3	9.6	8.0	8.5	13.1	6.0	6.0	13.1	4.0	8.0	2.0	6.1		4.0
	修正値	<b>0.7</b>	<b>5.9</b>	<b>8.7</b>	<b>-0.3</b>	<b>4.6</b>	<b>8.0</b>	<b>7.8</b>	<b>6.4</b>	<b>11.6</b>	<b>7.4</b>	<b>6.4</b>	<b>12.5</b>	<b>3.1</b>	<b>6.3</b>	<b>2.6</b>	<b>4.4</b>	<b>-0.5</b>	<b>5.8</b>
	資金繰り	-30.8	-25.9	-23.1	-23.1	-19.1	-19.2	-20.0	-19.6	-19.5	-16.0	-18.0	-17.4	-20.4	-18.0	-22.0	-16.3		-20.4
修正値	<b>-30.7</b>	<b>-24.5</b>	<b>-20.9</b>	<b>-23.9</b>	<b>-19.6</b>	<b>-17.3</b>	<b>-20.3</b>	<b>-19.9</b>	<b>-18.9</b>	<b>-15.6</b>	<b>-16.1</b>	<b>-17.7</b>	<b>-20.6</b>	<b>-16.8</b>	<b>-22.1</b>	<b>-16.2</b>	<b>-1.5</b>	<b>-19.6</b>	
前年比	売上額	-59.7		-34.7		-29.8		-14.0		-32.6		-12.3		-16.3		-3.9			
	収益	-57.8		-38.5		-25.5		-12.0		-28.3		-10.2		-22.4		-13.8			
	販売価格	-3.9		-3.8		-6.4		-10.0		2.2		12.3		18.4		9.8			
雇用	残業時間	-11.6	-12.9	-13.5	-7.7	-8.5	-11.6	-2.0	-4.3	-2.2	-4.1	-2.0	-2.1	0.0	0.0	0.0	-2.1		-5.9
	人手	-7.7	-11.1	-3.9	-7.7	-6.4	-2.0	-2.0	-4.3	-13.0	-4.1	-4.0	-10.9	-6.2	-4.0	-11.8	-8.3		-11.8
借入金	借入をした (%)	17.3	9.3	19.2	17.6	17.0	9.6	18.0	10.9	10.9	16.0	14.0	15.2	10.2	12.0	9.8	6.1		8.0
	借入をしない (%)	82.7	90.7	80.8	82.4	83.0	90.4	82.0	89.1	89.1	84.0	86.0	84.8	89.8	88.0	90.2	93.9		92.0
	借入難易度	-7.2		0.0		0.0		-9.5		-5.1		-4.9		-4.8		-6.7			
有効回答事業所数		52		52		47		50		46		50		49		51			

注 各項目の右側は前期調査時における予想(計画)値です。

項目	調査期	2021年		2021年		2021年		2021年		2022年		2022年		2022年		2022年		対 前期比	2023年 1月～3月期
		1月～3月期	4月～6月期	4月～6月期	7月～9月期	7月～9月期	10月～12月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	4月～6月期	7月～9月期	7月～9月期	10月～12月期	10月～12月期				
設備投資動向(%)	現在の設備	-1.9	0.0	-5.8	-1.9	-2.1	-7.7	-2.0	-2.1	-2.2	-2.0	-4.0	-2.2	-6.1	-4.0	-5.9	-6.1		-7.8
	実施した	2.0	1.9	4.1	2.0	6.8	6.1	2.1	6.8	2.2	4.3	6.4	6.7	6.1	0.0	8.0	6.1		2.0
	事業用土地・建物	-	-	-	-	-	-	-	-	100.0	-	33.3	-	-	-	-	-		-
	事務機器	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	66.7	-	50.0	33.3	33.3	33.3	-	75.0	33.3		100.0
	車両	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	33.3	33.3	-	50.0	33.3		-
	その他	-	-	-	-	-	-	-	33.3	-	50.0	33.3	33.3	33.3	-	-	33.3		-
	実施しない	98.0	98.1	95.9	98.0	93.2	93.9	97.9	93.2	97.8	95.7	93.6	93.3	93.9	100.0	92.0	93.9		98.0
経営上の問題点(%)	売上の停滞・減少	51.9		48.1		38.3		38.0		45.7		38.0		40.8		33.3			
	人手不足	5.8		1.9		6.4		4.0		13.0		8.0		10.2		11.8			
	同業者間の競争の激化	19.2		25.0		23.4		26.0		28.3		22.0		20.4		27.5			
	大型店との競争の激化	17.3		21.2		23.4		24.0		23.9		26.0		18.4		17.6			
	輸入製品との競争の激化	1.9		1.9		2.1		4.0		2.2		2.0		2.0		3.9			
	利幅の縮小	7.7		5.8		-		4.0		8.7		12.0		16.3		15.7			
	取扱商品の陳腐化	7.7		5.8		6.4		8.0		8.7		4.0		4.1		-			
	販売商品の不足	3.8		1.9		-		-		2.2		4.0		4.1		7.8			
	販売納入先からの値下げ要請	1.9		1.9		-		-		-		-		-		-			
	仕入先からの値上げ要請	1.9		1.9		4.3		8.0		13.0		18.0		30.6		25.5			
	人件費の増加	-		1.9		2.1		2.0		-		-		-		2.0			
	人件費以外の経費の増加	-		-		2.1		-		-		-		4.1		2.0			
	取引先の減少	7.7		11.5		4.3		2.0		4.3		6.0		6.1		7.8			
	商圏人口の減少	13.5		17.3		17.0		10.0		10.9		14.0		10.2		13.7			
	商店街の集客力の低下	28.8		28.8		21.3		28.0		23.9		22.0		24.5		27.5			
	店舗の狭小・老朽化	1.9		1.9		-		-		-		2.0		2.0		2.0			
	代金回収の悪化	-		-		-		-		-		2.0		-		2.0			
	地価の高騰	-		-		-		-		-		-		-		2.0			
	駐車場の確保難	-		-		-		-		-		-		-		-			
	天候の不順	1.9		5.8		6.4		6.0		6.5		4.0		4.1		2.0			
地場産業の衰退	-		1.9		-		-		-		-		-		-				
大手企業・工場の縮小・撤退	-		-		-		-		-		-		-		-				
その他	3.8		3.8		2.1		2.0		-		-		-		-				
問題なし	9.6		9.6		14.9		14.0		4.3		8.0		8.2		5.9				
重点経営施策(%)	品揃えを改善する	25.0		23.1		10.6		24.0		21.7		20.0		28.6		31.4			
	経費を削減する	44.2		46.2		53.2		50.0		54.3		50.0		55.1		45.1			
	宣伝・広告を強化する	25.0		23.1		25.5		22.0		26.1		36.0		24.5		31.4			
	新しい事業を始める	1.9		3.8		6.4		6.0		2.2		4.0		4.1		3.9			
	店舗・設備を改装する	1.9		3.8		4.3		4.0		4.3		4.0		4.1		5.9			
	仕入先を開拓・選別する	7.7		7.7		4.3		10.0		8.7		4.0		8.2		15.7			
	営業時間を延長する	-		3.8		-		2.0		2.2		-		2.0		2.0			
	売れ筋商品を取り扱う	17.3		21.2		12.8		14.0		17.4		20.0		16.3		19.6			
	商店街事業を活性化させる	25.0		25.0		25.5		16.0		23.9		20.0		16.3		13.7			
	機械化を推進する	1.9		-		-		-		-		-		-		-			
	人材を確保する	7.7		1.9		6.4		2.0		6.5		6.0		6.1		5.9			
	パート化を図る	-		-		-		-		-		-		-		-			
	教育訓練を強化する	-		3.8		4.3		-		2.2		-		2.0		2.0			
	輸入品の取扱いを増やす	-		-		-		-		2.2		-		-		-			
	不動産の有効活用を図る	-		-		-		-		-		2.0		4.1		3.9			
	その他	-		-		-		-		-		-		-		-			
特になし	13.5		13.5		17.0		18.0		8.7		16.0		14.3		11.8				
有効回答事業所数		52		52		47		50		46		50		49		51			

# サービス業 [2022年10~12月期]

項目	調査期	2021年		2021年		2021年		2021年		2022年		2022年		2022年		2022年		対前期比	2023年
		1月~3月期	4月~6月期	7月~9月期	10月~12月期	1月~3月期	4月~6月期	7月~9月期	10月~12月期	1月~3月期	4月~6月期	7月~9月期	10月~12月期						
業況	良い	-	1.7	-	-	-	-	3.7	-	6.3	1.9	4.0	2.1	2.0	2.0	4.2	2.0		4.2
	普通	35.1	52.5	41.8	42.1	50.0	43.6	44.4	58.2	47.9	59.2	50.0	60.4	63.3	58.0	62.5	65.3		66.6
	悪い	64.9	45.8	58.2	57.9	50.0	56.4	51.9	41.8	45.8	38.9	46.0	37.5	34.7	40.0	33.3	32.7		29.2
	D・I	-64.9	-44.1	-58.2	-57.9	-50.0	-56.4	-48.2	-41.8	-39.5	-37.0	-42.0	-35.4	-32.7	-38.0	-29.1	-30.7		-25.0
	修正値	<b>-62.9</b>	<b>-42.8</b>	<b>-56.8</b>	<b>-56.2</b>	<b>-48.0</b>	<b>-52.7</b>	<b>-46.4</b>	<b>-41.0</b>	<b>-37.9</b>	<b>-37.2</b>	<b>-40.5</b>	<b>-35.0</b>	<b>-32.5</b>	<b>-34.3</b>	<b>-27.3</b>	<b>-28.9</b>	<b>5.2</b>	<b>-26.5</b>
傾向値	-52.6	-	-57.8	-	-57.5	-	-56.1	-	-52.2	-	-47.0	-	-42.8	-	-38.2	-	-	-	
売上額	増加	-	1.7	-	1.8	-	1.8	13.0	-	12.5	9.3	12.0	8.3	6.1	12.0	8.3	10.2		10.4
	変らず	35.1	55.9	43.6	38.6	55.4	49.1	48.1	64.3	45.8	59.2	62.0	60.4	67.4	68.0	64.6	67.4		64.6
	減少	64.9	42.4	56.4	59.6	44.6	49.1	38.9	35.7	41.7	31.5	26.0	31.3	26.5	20.0	27.1	22.4		25.0
	D・I	-64.9	-40.7	-56.4	-57.8	-44.6	-47.3	-25.9	-35.7	-29.2	-22.2	-14.0	-23.0	-20.4	-8.0	-18.8	-12.2		-14.6
	修正値	<b>-64.1</b>	<b>-39.1</b>	<b>-56.0</b>	<b>-55.9</b>	<b>-40.2</b>	<b>-44.5</b>	<b>-25.2</b>	<b>-34.1</b>	<b>-29.4</b>	<b>-23.4</b>	<b>-16.5</b>	<b>-22.6</b>	<b>-16.9</b>	<b>-8.5</b>	<b>-18.6</b>	<b>-9.4</b>	<b>-1.7</b>	<b>-16.7</b>
傾向値	-52.4	-	-58.2	-	-56.4	-	-51.1	-	-43.5	-	-33.7	-	-25.4	-	-21.5	-	-	-	
収益	増加	-	1.7	1.8	1.8	1.8	1.8	11.1	1.8	12.5	7.4	12.0	8.3	4.1	12.0	6.3	6.1		8.3
	変らず	40.4	59.3	43.6	40.4	57.1	47.3	53.7	66.1	47.9	63.0	60.0	64.6	69.4	68.0	62.4	69.4		64.6
	減少	59.6	39.0	54.6	57.8	41.1	50.9	35.2	32.1	39.6	29.6	28.0	27.1	26.5	20.0	31.3	24.5		27.1
	D・I	-59.6	-37.3	-52.8	-56.0	-39.3	-49.1	-24.1	-30.3	-27.1	-22.2	-16.0	-18.8	-22.4	-8.0	-25.0	-18.4		-18.8
	修正値	<b>-59.5</b>	<b>-35.0</b>	<b>-52.4</b>	<b>-55.1</b>	<b>-35.1</b>	<b>-46.1</b>	<b>-23.5</b>	<b>-29.2</b>	<b>-28.1</b>	<b>-22.6</b>	<b>-17.7</b>	<b>-20.5</b>	<b>-19.3</b>	<b>-8.0</b>	<b>-23.5</b>	<b>-15.4</b>	<b>-4.2</b>	<b>-18.9</b>
傾向値	-46.1	-	-52.3	-	-51.1	-	-46.4	-	-39.9	-	-31.2	-	-24.5	-	-22.5	-	-	-	
価格動向	料金価格	0.0	-3.4	-1.8	0.0	-3.6	-1.8	-5.6	-1.8	-8.3	-1.9	2.0	-4.2	4.1	8.0	6.2	6.1		4.3
	修正値	<b>-0.5</b>	<b>-3.4</b>	<b>-2.1</b>	<b>-1.3</b>	<b>-2.8</b>	<b>-1.5</b>	<b>-5.8</b>	<b>-2.0</b>	<b>-8.2</b>	<b>-2.1</b>	<b>0.6</b>	<b>-5.3</b>	<b>3.5</b>	<b>5.4</b>	<b>4.8</b>	<b>5.7</b>	<b>1.3</b>	<b>5.1</b>
	傾向値	0.0	-	-0.5	-	-0.9	-	-2.1	-	-3.8	-	-4.4	-	-2.9	-	-0.5	-	-	
	材料価格	0.0	3.4	0.0	1.8	3.6	0.0	5.6	3.6	8.3	9.4	30.0	10.4	30.6	32.0	35.4	26.5		35.4
	修正値	<b>-1.0</b>	<b>2.9</b>	<b>0.7</b>	<b>0.4</b>	<b>5.6</b>	<b>-0.6</b>	<b>4.0</b>	<b>6.0</b>	<b>6.4</b>	<b>8.3</b>	<b>27.1</b>	<b>7.9</b>	<b>29.6</b>	<b>27.7</b>	<b>31.6</b>	<b>27.5</b>	<b>2.0</b>	<b>32.2</b>
傾向値	4.1	-	1.7	-	1.7	-	2.2	-	3.3	-	8.1	-	15.3	-	22.4	-	-		
在庫・繰り	資金繰り	-29.8	-23.7	-21.8	-28.1	-28.6	-21.8	-29.6	-25.0	-22.9	-22.2	-16.0	-16.7	-10.2	-10.0	-10.7	-8.1		-10.7
	修正値	<b>-29.9</b>	<b>-22.8</b>	<b>-21.2</b>	<b>-27.7</b>	<b>-28.2</b>	<b>-20.8</b>	<b>-27.9</b>	<b>-24.9</b>	<b>-23.2</b>	<b>-21.9</b>	<b>-17.3</b>	<b>-16.4</b>	<b>-10.6</b>	<b>-11.1</b>	<b>-9.6</b>	<b>-8.1</b>	<b>1.0</b>	<b>-10.1</b>
前年同期比	売上額	-66.7	-	-61.8	-	-51.8	-	-24.0	-	-20.8	-	-10.0	-	-20.4	-	-16.7	-	-	
	収益	-61.4	-	-58.2	-	-44.6	-	-25.9	-	-25.0	-	-12.0	-	-20.4	-	-22.9	-	-	
雇用	残業時間	-28.1	-27.1	-9.1	-24.6	-17.9	-9.1	-13.0	-8.9	-10.4	-9.3	-8.0	-4.2	-8.2	-4.0	-10.4	-4.1		-2.1
	人手	-3.5	-5.2	-3.6	-3.5	-5.3	-5.4	-3.7	-5.3	-6.2	-5.5	-6.0	-10.4	-14.3	-8.0	-14.5	-14.3		-14.9
借入金	借入をした (%)	19.6	10.2	16.4	3.6	12.5	5.5	11.1	14.3	12.5	14.8	10.0	16.7	8.2	16.0	10.4	8.2		4.2
	借入をしないう (%)	80.4	89.8	83.6	96.4	87.5	94.5	88.9	85.7	87.5	85.2	90.0	83.3	91.8	84.0	89.6	91.8		95.8
	借入難易度	6.9	-	-4.8	-	-4.3	-	-15.2	-	-8.3	-	0.0	-	-2.7	-	-4.8	-	-	
有効回答事業所数		57		55		56		54		49		50		49		48			

注 各項目の右側は前期調査時における予想(計画)値です。

項 目	調査期		2021年		2021年		2021年		2021年		2022年		2022年		2022年		2022年		対 前期比	2023年 1月～3月期
	1月～3月期	4月～6月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期	前期比	前期比				
設備投資動向(%)	現在の設備	-10.7	-10.2	-5.5	-10.7	-1.8	-5.5	-3.7	-1.8	-10.4	-9.3	0.0	-10.4	-2.1	0.0	-6.2	-2.1		-4.1	
	実施した	19.6	10.3	12.7	12.5	10.9	16.4	18.5	17.9	14.6	24.1	12.0	19.1	12.2	14.0	10.4	16.3		14.9	
	事業用地・建物	9.1	16.7	42.9	28.6	16.7	44.4	20.0	30.0	-	23.1	-	-	-	28.6	-	12.5		14.3	
	機械・設備の新・増設	27.3	33.3	14.3	14.3	16.7	22.2	30.0	30.0	28.6	23.1	50.0	44.4	50.0	42.9	40.0	37.5		14.3	
	機械・設備の更改	54.5	16.7	57.1	42.9	66.7	44.4	50.0	20.0	42.9	46.2	33.3	33.3	66.7	28.6	60.0	50.0		71.4	
	事務機器	18.2	16.7	42.9	28.6	33.3	22.2	30.0	20.0	42.9	23.1	16.7	33.3	33.3	14.3	20.0	50.0		28.6	
	車両	18.2	33.3	-	-	-	-	20.0	20.0	-	15.4	16.7	22.2	-	14.3	-	-		-	
	その他	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		-	
	実施しない	80.4	89.7	87.3	87.5	89.1	83.6	81.5	82.1	85.4	75.9	88.0	80.9	87.8	86.0	89.6	83.7		85.1	
経営上の問題点(%)	売上の停滞・減少	49.1		50.9		46.4		48.1		51.0		50.0		42.9		39.6				
	人手不足	8.8		9.1		10.7		14.8		16.3		12.0		16.3		25.0				
	同業者間の競争の激化	22.8		25.5		23.2		31.5		32.7		24.0		26.5		25.0				
	大企業との競争の激化	10.5		7.3		3.6		9.3		4.1		2.0		4.1		10.4				
	合理化の不足	3.5		1.8		1.8		3.7		6.1		4.0		2.0		2.1				
	利幅の縮小	15.8		14.5		16.1		11.1		12.2		16.0		10.2		10.4				
	取扱事務の陳腐化	-		-		-		-		-		2.0		-		-				
	材料価格の上昇	-		-		-		3.7		6.1		16.0		24.5		22.9				
	料金の値下げ要請	3.5		3.6		5.4		3.7		2.0		4.0		2.0		2.1				
	人件費の増加	1.8		3.6		7.1		1.9		4.1		4.0		6.1		6.3				
	人件費以外の経費の増加	3.5		3.6		-		-		-		-		2.0		4.2				
	技術力の不足	3.5		1.8		3.6		3.7		12.2		8.0		8.2		4.2				
	取引先の減少	10.5		10.9		12.5		16.7		12.2		14.0		16.3		12.5				
	商圏人口の減少	12.3		12.7		7.1		7.4		8.2		4.0		6.1		4.2				
	地価の高騰	-		-		-		-		-		-		-		-				
	駐車場の確保難	1.8		1.8		-		-		-		-		-		-				
	店舗・設備の狭小・老朽化	10.5		12.7		14.3		13.0		6.1		8.0		2.0		8.3				
	代金回収の悪化	-		1.8		3.6		-		-		-		-		-				
	天候の不順	3.5		3.6		-		1.9		2.0		-		-		6.3				
	地場産業の衰退	1.8		-		-		-		2.0		-		-		-				
大手企業・工場の縮小・撤退	-		1.8		-		-		4.1		2.0		2.0		-					
その他	5.3		7.3		7.1		1.9		4.1		-		-		-					
問題なし	14.0		12.7		14.3		7.4		8.2		8.0		8.2		2.1					
重点経営施策(%)	販路を広げる	38.6		40.0		35.7		35.2		30.6		34.0		36.7		39.6				
	経費を削減する	42.1		41.8		41.1		38.9		36.7		44.0		42.9		47.9				
	宣伝・広告を強化する	15.8		18.2		16.1		31.5		20.4		24.0		28.6		14.6				
	新しい事業を始める	-		3.6		5.4		3.7		4.1		2.0		2.0		2.1				
	店舗・設備を改装する	5.3		10.9		7.1		11.1		14.3		6.0		2.0		6.3				
	提携先を見つける	1.8		1.8		1.8		1.9		2.0		4.0		-		4.2				
	技術力を強化する	22.8		25.5		17.9		18.5		18.4		22.0		24.5		22.9				
	機械化を推進する	3.5		3.6		-		-		2.0		4.0		2.0		-				
	人材を確保する	10.5		9.1		8.9		14.8		24.5		16.0		14.3		14.6				
	パート化を図る	1.8		3.6		1.8		1.9		-		2.0		2.0		-				
	教育訓練を強化する	1.8		1.8		3.6		3.7		4.1		2.0		4.1		6.3				
	労働条件を改善する	1.8		1.8		3.6		5.6		-		-		-		2.1				
	不動産の有効活用を図る	1.8		1.8		3.6		1.9		2.0		4.0		-		6.3				
その他	-		1.8		-		1.9		-		-		-		-					
特になし	24.6		12.7		16.1		13.0		14.3		12.0		12.2		6.3					
有効回答事業所数		57		55		56		54		49		50		49		48				

# 建設業 [2022年10~12月期]

項目	調査期	2021年		2021年		2021年		2021年		2022年		2022年		2022年		2022年		対前期比	2023年
		1月~3月期	4月~6月期	4月~6月期	7月~9月期	7月~9月期	10月~12月期	10月~12月期	1月~3月期	4月~6月期	4月~6月期	7月~9月期	7月~9月期	10月~12月期	10月~12月期				
業況	良い	3.7	6.9	-	3.7	10.0	-	6.5	13.3	-	6.7	10.0	3.7	-	10.0	10.7	3.4		3.6
	普通	44.4	51.7	55.6	44.4	60.0	66.7	77.4	63.4	69.0	66.6	63.3	63.0	75.9	60.0	64.3	82.8		67.8
	悪い	51.9	41.4	44.4	51.9	30.0	33.3	16.1	23.3	31.0	26.7	26.7	33.3	24.1	30.0	25.0	13.8		28.6
	D・I	-48.2	-34.5	-44.4	-48.2	-20.0	-33.3	-9.6	-10.0	-31.0	-20.0	-16.7	-29.6	-24.1	-20.0	-14.3	-10.4		-25.0
	修正値	-49.7	-33.3	-39.2	-49.3	-16.7	-26.6	-11.5	-8.5	-31.5	-19.6	-9.3	-29.0	-20.9	-12.0	-18.0	-12.4	2.9	-24.9
傾向値	-35.5		-43.3		-39.5		-33.2		-28.4		-22.8		-19.8		-20.9				
売上額	増加	-	3.4	-	7.4	6.7	3.7	16.1	10.0	-	16.1	13.3	6.9	6.9	6.7	7.1	3.4		10.7
	変わらず	40.7	58.7	59.3	48.2	60.0	59.3	64.5	63.3	75.9	61.3	60.0	75.9	62.1	63.3	67.9	75.9		71.4
	減少	59.3	37.9	40.7	44.4	33.3	37.0	19.4	26.7	24.1	22.6	26.7	17.2	31.0	30.0	25.0	20.7		17.9
	D・I	-59.3	-34.5	-40.7	-37.0	-26.6	-33.3	-3.3	-16.7	-24.1	-6.5	-13.4	-10.3	-24.1	-23.3	-17.9	-17.3		-7.2
	修正値	-61.5	-34.4	-35.0	-37.6	-20.0	-26.8	-7.5	-15.7	-26.0	-7.7	-6.2	-9.9	-16.8	-15.0	-22.5	-16.0	-5.7	-10.1
傾向値	-46.0		-53.1		-47.4		-37.7		-28.1		-20.3		-16.5		-18.1				
受注残	増加	3.7	3.4	-	3.7	3.3	3.7	12.9	10.0	-	12.9	13.3	6.9	10.3	10.0	10.7	3.4		14.3
	変わらず	44.4	58.7	63.0	55.6	66.7	70.4	67.7	66.7	65.5	61.3	60.0	65.5	62.1	63.3	67.9	75.9		71.4
	減少	51.9	37.9	37.0	40.7	30.0	25.9	19.4	23.3	34.5	25.8	26.7	27.6	27.6	26.7	21.4	20.7		14.3
	D・I	-48.2	-34.5	-37.0	-37.0	-26.7	-22.2	-6.5	-13.3	-34.5	-12.9	-13.4	-20.7	-17.3	-16.7	-10.7	-17.3		0.0
	修正値	-50.1	-33.8	-30.7	-36.9	-21.7	-18.1	-10.0	-12.1	-34.4	-13.2	-6.2	-18.6	-12.8	-12.4	-16.5	-15.9	-3.7	-2.8
傾向値	-41.0		-45.8		-40.6		-33.5		-27.9		-23.2		-19.1		-18.5				
施工高	増加	-	3.4	-	3.7	6.7	3.7	6.5	10.0	6.9	6.5	16.7	6.9	13.8	6.7	3.6	3.4		7.1
	変わらず	63.0	69.0	66.7	63.0	70.0	70.4	80.6	73.3	82.8	77.4	66.6	86.2	65.5	70.0	85.7	79.4		85.8
	減少	37.0	27.6	33.3	33.3	23.3	25.9	12.9	16.7	10.3	16.1	16.7	6.9	20.7	23.3	10.7	17.2		7.1
	D・I	-37.0	-24.2	-33.3	-29.6	-16.6	-22.2	-6.4	-6.7	-3.4	-9.6	0.0	0.0	-6.9	-16.6	-7.1	-13.8		0.0
	修正値	-40.5	-21.7	-28.3	-31.3	-11.0	-20.0	-9.6	-3.3	-8.3	-8.8	7.2	-3.4	-1.6	-12.3	-10.1	-11.4	-8.5	0.1
傾向値	-32.8		-38.2		-33.5		-26.4		-19.1		-10.8		-5.4		-4.3				
収益	増加	-	-	-	3.7	6.7	3.7	9.7	13.3	-	6.5	10.0	3.4	-	6.7	-	-		3.6
	変わらず	55.6	72.4	63.0	59.3	66.6	66.7	67.7	66.7	72.4	67.7	60.0	72.5	65.5	56.6	67.9	69.0		67.8
	減少	44.4	27.6	37.0	37.0	26.7	29.6	22.6	20.0	27.6	25.8	30.0	24.1	34.5	36.7	32.1	31.0		28.6
	D・I	-44.4	-27.6	-37.0	-33.3	-20.0	-25.9	-12.9	-6.7	-27.6	-19.3	-20.0	-20.7	-34.5	-30.0	-32.1	-31.0		-25.0
	修正値	-44.1	-26.7	-33.1	-33.0	-17.3	-22.2	-14.9	-7.2	-26.3	-17.2	-15.4	-19.2	-29.8	-25.4	-34.6	-30.3	-4.8	-24.7
傾向値	-38.4		-43.6		-38.8		-31.7		-26.5		-22.3		-21.9		-26.2				
価格動向	請負価格	-22.2	-10.3	-18.5	-18.5	-13.3	-7.4	3.3	-3.3	6.9	-3.3	6.7	6.9	10.3	3.3	7.2	0.0		7.1
	修正値	-23.4	-8.0	-16.7	-20.5	-10.2	-7.7	1.9	-1.9	4.7	-2.2	10.3	5.9	12.1	5.0	2.9	-0.7	-9.2	6.3
	傾向値	-13.7		-17.5		-16.3		-14.4		-9.0		-2.3		3.9		7.3			
	材料価格	-3.7	-3.5	7.4	-3.7	20.0	7.4	35.5	23.4	51.7	41.9	56.7	44.8	69.0	56.7	67.9	55.2		50.0
	修正値	-2.8	-3.4	5.6	-4.6	22.4	5.5	33.2	26.8	48.6	37.8	55.9	43.1	65.5	56.2	61.6	56.3	-3.9	44.9
傾向値	2.7		-0.5		2.6		9.9		21.7		34.8		47.1		57.3				
在庫・繰り	在庫数量	-7.4	-10.3	-7.4	-7.4	-3.3	-7.4	-3.2	-3.3	-3.4	-6.5	-6.7	-3.4	-3.4	-13.3	-7.1	-6.9		-7.1
	修正値	-6.8	-7.7	-6.9	-7.2	-5.7	-7.5	0.3	-5.0	-2.6	-4.1	-6.8	-2.5	-5.8	-12.4	-4.4	-8.3	1.4	-5.4
	資金繰り	-18.5	-24.2	-7.4	-18.5	0.0	-11.1	19.3	-3.3	3.4	6.5	0.0	3.5	0.0	-10.0	3.6	0.0		0.0
修正値	-19.9	-19.5	-8.8	-18.3	-0.7	-12.8	19.9	-4.9	2.4	8.3	-0.2	3.6	-1.1	-9.1	1.6	-3.2	2.7	-0.4	
前年同期比	売上額	-70.4		-40.7		-30.0		-16.1		0.0		-6.6		-17.2		-10.7			
	収益	-51.9		-33.3		-23.3		-16.1		-6.9		-13.3		-20.7		-21.5			
雇用手	残業時間	-25.9	-24.1	-11.1	-18.5	-10.0	-7.4	0.0	-6.7	-10.3	-9.7	-16.7	-6.9	-17.2	-16.7	-7.1	-13.8		3.6
	人手	-22.2	-17.2	-19.2	-14.8	-13.4	-23.1	-22.6	-23.3	-17.3	-22.6	-23.4	-20.7	-20.7	-23.4	-32.1	-24.2		-32.1
借入金	借入をした (%)	18.5	13.8	18.5	7.4	6.7	7.4	9.7	6.7	17.2	9.7	6.9	6.9	13.8	10.3	18.5	6.9		14.3
	借入をしないう (%)	81.5	86.2	81.5	92.6	93.3	92.6	90.3	93.3	82.8	90.3	93.1	93.1	86.2	89.7	81.5	93.1		85.7
	借入難易度	7.4		12.0		18.5		14.8		16.0		3.8		7.7		12.0			
有効回答事業所数		27		27		30		31		29		30		29		28			

注 各項目の右側は前期調査時における予想(計画)値です。

項目	調査期	2021年		2021年		2021年		2021年		2022年		2022年		2022年		2022年		対	2023年
		1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期	前期比	1月～3月期				
設備投資動向(%)	現在の設備	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	-3.6	0.0	0.0	-3.3	-3.4	0.0	-3.3	0.0	0.0		0.0
	実施した	0.0	0.0	0.0	0.0	6.7	0.0	6.7	6.9	6.9	3.4	13.3	0.0	3.7	13.3	3.7	7.4		3.7
	事業用地・建物	-	-	-	-	-	-	-	-	-	100.0	-	-	-	-	-	-		-
	機械・設備の新・増設	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	25.0	-	-		-
	機械・設備の更改	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	25.0	-	100.0	25.0	-	50.0		-
	事務機器	-	-	-	-	100.0	-	50.0	50.0	100.0	-	25.0	-	-	50.0	-	50.0		100.0
	車両	-	-	-	-	50.0	-	50.0	100.0	50.0	-	75.0	-	-	50.0	100.0	-		-
	その他	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		-
	実施しない	100.0	100.0	100.0	100.0	93.3	100.0	93.3	93.1	93.1	96.6	86.7	100.0	96.3	86.7	96.3	92.6		96.3
	経営上の問題点(%)	売上の停滞・減少	51.9	48.1	40.0	29.0	29.0	31.0	30.0	34.5	35.7								
人手不足		22.2	29.6	16.7	29.0	20.7	13.3	17.2	21.4										
大手企業との競争の激化		11.1	14.8	10.0	9.7	6.9	6.7	10.3	14.3										
同業者間の競争の激化		29.6	29.6	33.3	25.8	20.7	20.0	17.2	25.0										
親企業による選別の強化		-	-	-	-	-	-	-	-										
合理化の不足		3.7	-	-	-	3.4	-	-	-										
利幅の縮小		18.5	22.2	13.3	16.1	17.2	26.7	20.7	14.3										
材料価格の上昇		11.1	14.8	26.7	32.3	44.8	63.3	69.0	60.7										
下請の確保難		7.4	11.1	13.3	6.5	3.4	10.0	-	3.6										
駐車場・資材置場の確保難		-	-	-	-	-	-	3.4	-										
人件費の増加		-	-	-	-	3.4	3.3	6.9	7.1										
人件費以外の経費の増加		-	-	-	3.2	3.4	-	-	3.6										
技術力の不足		-	7.4	3.3	-	3.4	-	-	3.6										
代金回収の悪化		-	-	-	-	-	-	-	-										
天候の不順		7.4	7.4	6.7	3.2	3.4	6.7	3.4	3.6										
地場産業の衰退		-	-	-	-	-	3.3	-	-										
大手企業・工場の縮小・撤退	-	-	-	3.2	-	-	-	-											
その他	3.7	-	-	3.2	-	-	3.4	3.6											
問題なし	3.7	3.7	6.7	12.9	13.8	6.7	3.4	3.6											
重点経営施策(%)	販路を広げる	63.0	55.6	56.7	54.8	41.4	43.3	48.3	35.7										
	経費を削減する	33.3	22.2	30.0	32.3	37.9	50.0	41.4	57.1										
	情報力を強化する	18.5	7.4	23.3	9.7	10.3	16.7	24.1	14.3										
	新しい工法を導入する	3.7	7.4	6.7	-	6.9	-	-	3.6										
	新しい事業を始める	-	-	3.3	3.2	3.4	-	-	-										
	技術力を高める	29.6	14.8	13.3	19.4	17.2	23.3	17.2	10.7										
	人材を確保する	18.5	40.7	23.3	35.5	34.5	20.0	20.7	21.4										
	パート化を図る	3.7	3.7	-	3.2	3.4	3.3	3.4	-										
	教育訓練を強化する	3.7	3.7	-	6.5	3.4	10.0	-	3.6										
	労働条件を改善する	3.7	-	-	-	-	6.7	-	7.1										
	不動産の有効活用を図る	3.7	-	-	-	-	-	-	-										
その他	-	-	-	-	3.4	-	-	3.6											
特になし	3.7	7.4	10.0	9.7	13.8	6.7	3.4	7.1											
有効回答事業所数		27	27	30	31	29	30	29	28										

# 不動産業 [2022年10~12月期]

項目	調査期	2021年		2021年		2021年		2021年		2022年		2022年		2022年		2022年		対前期比	2023年
		1月~3月期	4月~6月期	7月~9月期	10月~12月期	1月~3月期	4月~6月期	7月~9月期	10月~12月期	1月~3月期	4月~6月期	7月~9月期	10月~12月期						
業況	良い	-	-	5.9	-	12.5	-	12.5	6.3	6.3	6.7	25.0	6.3	6.3	25.0	18.8	6.3		12.5
	普通	75.0	80.0	64.7	87.5	62.5	70.6	75.0	74.9	68.7	80.0	56.2	62.4	74.9	56.2	68.7	81.2		75.0
	悪い	25.0	20.0	29.4	12.5	25.0	29.4	12.5	18.8	25.0	13.3	18.8	31.3	18.8	18.8	12.5	12.5		12.5
	D・I	-25.0	-20.0	-23.5	-12.5	-12.5	-29.4	0.0	-12.5	-18.7	-6.6	6.2	-25.0	-12.5	6.2	6.3	-6.2		0.0
	修正値	<b>-25.2</b>	<b>-21.8</b>	<b>-24.0</b>	<b>-11.9</b>	<b>-9.4</b>	<b>-26.4</b>	<b>-0.2</b>	<b>-12.5</b>	<b>-14.3</b>	<b>-8.4</b>	<b>5.3</b>	<b>-21.4</b>	<b>-9.4</b>	<b>10.2</b>	<b>2.3</b>	<b>-6.8</b>	<b>11.7</b>	<b>-2.0</b>
傾向値	-14.1		-18.6		-18.4		-16.0		-14.5		-10.0		-6.3		-5.5				
売上額	増加	-	12.5	11.8	6.3	25.0	5.9	12.5	6.3	-	12.5	18.8	6.3	6.3	12.5	12.5	-		6.3
	変わらず	68.7	68.7	58.8	74.9	50.0	64.7	68.7	68.7	75.0	75.0	74.9	68.7	81.2	62.5	75.0	81.2		81.2
	減少	31.3	18.8	29.4	18.8	25.0	29.4	18.8	25.0	25.0	12.5	6.3	25.0	12.5	25.0	12.5	18.8		12.5
	D・I	-31.3	-6.3	-17.6	-12.5	0.0	-23.5	-6.3	-18.7	-25.0	0.0	12.5	-18.7	-6.2	-12.5	0.0	-18.8		-6.2
	修正値	<b>-30.6</b>	<b>-10.4</b>	<b>-18.3</b>	<b>-10.0</b>	<b>1.9</b>	<b>-17.8</b>	<b>-6.4</b>	<b>-16.6</b>	<b>-19.4</b>	<b>-6.3</b>	<b>12.6</b>	<b>-15.4</b>	<b>-5.4</b>	<b>-4.0</b>	<b>-1.8</b>	<b>-15.1</b>	<b>3.6</b>	<b>-13.7</b>
傾向値	-22.4		-25.1		-19.3		-14.6		-13.0		-8.5		-5.5		-5.5				
収益	増加	-	12.5	11.8	12.5	25.0	5.9	12.5	-	-	12.5	18.8	6.3	-	12.5	6.3	-		6.3
	変わらず	81.2	75.0	70.6	75.0	56.2	76.5	81.2	81.2	81.2	87.5	81.2	68.7	93.7	68.7	87.4	81.2		87.4
	減少	18.8	12.5	17.6	12.5	18.8	17.6	6.3	18.8	18.8	-	-	25.0	6.3	18.8	6.3	18.8		6.3
	D・I	-18.8	0.0	-5.8	0.0	6.2	-11.7	6.2	-18.8	-18.8	12.5	18.8	-18.7	-6.3	-6.3	0.0	-18.8		0.0
	修正値	<b>-17.5</b>	<b>-3.5</b>	<b>-5.2</b>	<b>1.3</b>	<b>6.6</b>	<b>-7.9</b>	<b>3.4</b>	<b>-17.5</b>	<b>-13.2</b>	<b>6.1</b>	<b>19.6</b>	<b>-15.3</b>	<b>-6.5</b>	<b>-0.6</b>	<b>-5.1</b>	<b>-15.2</b>	<b>1.4</b>	<b>-8.4</b>
傾向値	-17.7		-17.4		-10.1		-4.6		-3.1		0.0		1.5		-0.8				
価格動向	販売価格	12.5	-12.5	5.9	12.5	12.5	0.0	18.8	6.3	0.0	12.5	18.8	0.0	18.8	18.8	6.3	12.5		6.3
	修正値	<b>8.5</b>	<b>-10.3</b>	<b>10.0</b>	<b>6.1</b>	<b>11.3</b>	<b>1.8</b>	<b>18.4</b>	<b>7.4</b>	<b>-0.8</b>	<b>14.7</b>	<b>22.3</b>	<b>-4.0</b>	<b>16.6</b>	<b>20.2</b>	<b>6.8</b>	<b>11.8</b>	<b>-9.8</b>	<b>10.2</b>
	傾向値	-1.3		1.3		6.9		10.9		10.9		10.9		13.3		12.5			
	仕入価格	12.5	-12.5	17.6	12.5	25.0	5.8	37.5	18.8	31.2	31.2	18.8	31.2	25.0	18.8	31.3	12.5		18.8
	修正値	<b>11.6</b>	<b>-10.3</b>	<b>20.0</b>	<b>8.2</b>	<b>24.4</b>	<b>7.4</b>	<b>36.4</b>	<b>20.9</b>	<b>29.3</b>	<b>31.5</b>	<b>23.6</b>	<b>24.4</b>	<b>25.0</b>	<b>21.7</b>	<b>29.5</b>	<b>16.7</b>	<b>4.5</b>	<b>19.5</b>
傾向値	5.2		5.3		11.4		19.2		25.5		28.0		28.1		27.4				
在庫・繰り	在庫数量	-18.8	0.0	-35.3	-12.5	-25.0	-23.5	-12.5	-25.0	-25.0	-12.5	-43.8	-25.0	-25.0	-43.8	-31.3	-25.0		-31.3
	修正値	<b>-14.6</b>	<b>-3.5</b>	<b>-34.2</b>	<b>-10.1</b>	<b>-26.2</b>	<b>-21.5</b>	<b>-15.7</b>	<b>-25.4</b>	<b>-20.4</b>	<b>-15.7</b>	<b>-40.7</b>	<b>-22.7</b>	<b>-26.4</b>	<b>-40.1</b>	<b>-34.4</b>	<b>-25.3</b>	<b>-8.0</b>	<b>-33.6</b>
	資金繰り	-6.2	-12.5	-17.6	-6.2	-6.3	-23.5	6.2	-6.3	-18.8	6.2	6.2	-12.5	6.3	6.2	0.0	6.3		-6.3
修正値	<b>-5.1</b>	<b>-15.8</b>	<b>-16.6</b>	<b>-6.0</b>	<b>-3.2</b>	<b>-21.1</b>	<b>0.9</b>	<b>-2.2</b>	<b>-15.6</b>	<b>-0.7</b>	<b>5.4</b>	<b>-11.4</b>	<b>5.5</b>	<b>6.9</b>	<b>-5.3</b>	<b>8.2</b>	<b>-10.8</b>	<b>-10.8</b>	
前年同期比	売上額	-18.8		-17.7		-12.5		0.0		-6.2		18.7		0.0		18.7			
	収益	-12.5		-17.6		-12.5		0.0		-6.2		25.0		-6.2		18.7			
雇用	残業時間	-12.5	0.0	-17.6	-12.5	-6.3	-5.9	0.0	-6.3	-6.3	0.0	0.0	-6.3	0.0	0.0	6.3	0.0		6.3
	人手	0.0	0.0	-5.9	0.0	-12.5	-5.9	0.0	-12.5	0.0	0.0	-6.3	0.0	-6.3	-6.3	-25.0	-12.5		-25.0
借入金	借入をした (%)	37.5	46.7	41.2	31.3	37.5	35.3	37.5	25.0	25.0	31.3	25.0	31.3	18.8	25.0	25.0	18.8		18.8
	借入をしないう (%)	62.5	53.3	58.8	68.7	62.5	64.7	62.5	75.0	75.0	68.7	75.0	68.7	81.2	75.0	75.0	81.2		81.2
	借入難易度	0.0		-18.7		0.0		6.7		0.0		15.4		13.3		7.2			
有効回答事業所数		16		17		16		16		16		16		16		16			



## 調査の概要

1. 調査時期 2022年12月上旬
2. 調査方法 面接聴取調査
3. 調査の対象と回収状況

	調査対象事業所数	有効回答事業所数
製造業	-	48
卸売業	-	11
小売業	-	51
サービス業	-	48
建設業	-	28
不動産業	-	16
合計	-	202

※新型コロナウイルス感染拡大にともない、調査にご協力いただけない事業所が多数生じていることから、「調査対象事業所数」は把握不能となっております。

### 豊島区中小企業の景況（2022年10～12月期）

令和5年2月発行

発行 豊島区文化商工部生活産業課  
〒171-8422 豊島区南池袋2-45-1  
電話 (03) 4566-2742

調査実施機関 一般社団法人 東京都信用金庫協会

分析・作成 株式会社 東京商工リサーチ  
〒100-6810 千代田区大手町1-3-1 JAビル  
電話 (03) 6910-3153